

福岡工業大学

情報基盤センター Annual Report

◀ 平成30年度版 ▶

情報基盤センター年報

目次

情報基盤センター活動報告

1. 情報基盤センターシステム更新	03
1) 教育系情報基盤システム概要	05
2) 主な特長	06
3) 取組内容	10
4) 本取組に対する情報基盤センターの姿勢	17
5) 導入事例ホームページ掲載	18
2. 情報基盤センターの取組	19
3. 情報基盤センター運営委員会活動	27
4. 説明会・講習会	31
5. Office365 活用	35

情報基盤センターシステム利用状況報告

1. 教育・研究用システム（PC 室）利用状況	43
1) 情報基盤センターPC 室利用授業科目名	45
2) PC 室利用状況	55
3) 高度情報化 PC 利用状況	58
2. 無線 LAN 設置状況	59
3. myFIT 利用状況	63

情報基盤センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・学生サポート・ヘルプデスク他	69
2. 施設見学者	75

その他

1. 情報基盤センター運営組織	81
-----------------------	----

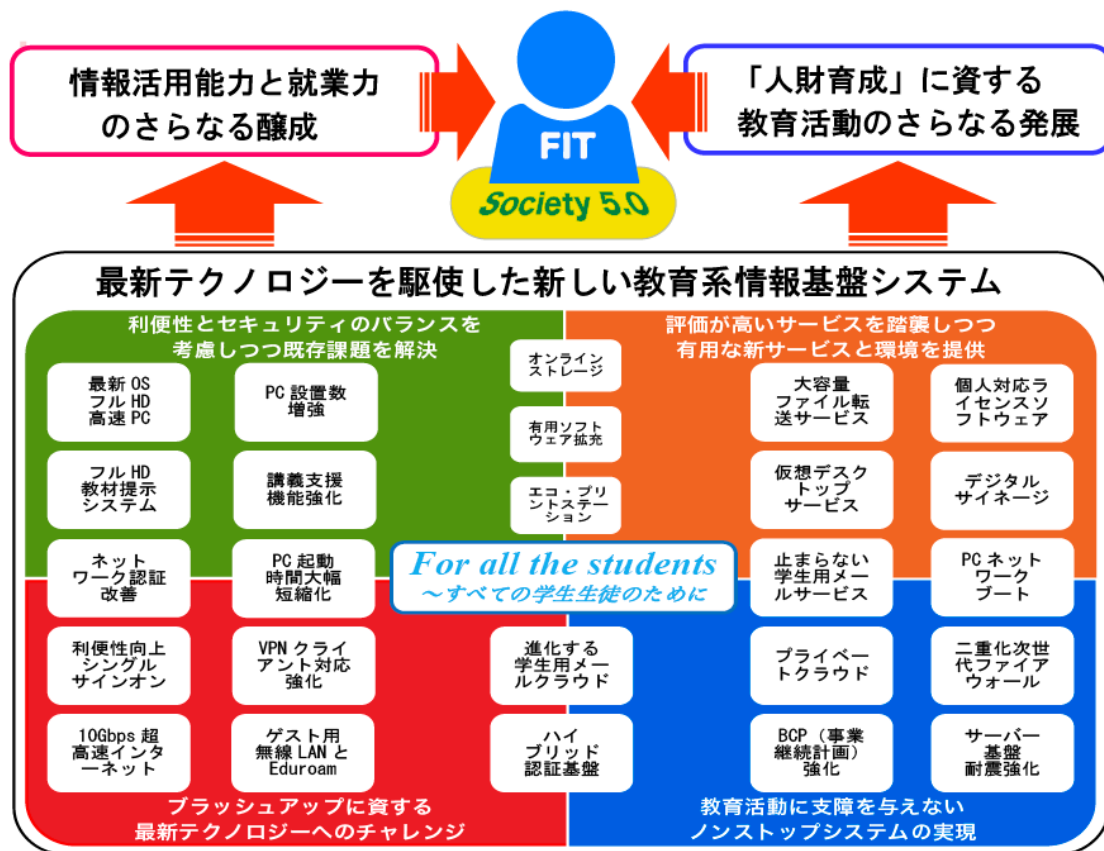
情報基盤センター活動報告

1. 情報基盤センターシステム更新

平成30年9月、情報基盤センターでは本学の経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」を念頭に、教育のさらなる発展に資するため、管轄する教育系情報基盤システムを全面的にリニューアルし運用しています。

1) 教育系情報基盤システム概要

本学の教育系情報基盤システムでは、本学学生が多様化と国際化した高度情報化社会で力強く生き抜き活躍するために、その力として必要な「情報活用能力」と「就業力」のさらなる醸成に対応するとともに、社会が求める「Society 5.0」（超スマート社会）に適応する「人財」の育成を鑑み、係る教育活動のさらなる発展に貢献するため、学生・教職員に対し、高等教育機関に相応しい最新テクノロジーを駆使した情報環境を提供しています。そのため、次をコンセプトに、教育系情報基盤システムを刷新しました（2018.9）。



本システムは、ITIL^{*1}を参考にシステムの改善・利便性・セキュリティ・設計・調達を多角的な視点で検討し、**ノンストップ**による継続性の強化に加え、既存の制約を抜本的に見直し**課題解決**を実施しました。また、サービス・機能・利便性の拡大のため**新サービス**と**最新テクノロジー**を随所に採用しており、今後も PDCA サイクル・マネジメントにより、改善と進化を継続します。

^{*1}ITIL (Information Technology Infrastructure Library) : IT サービスマネジメントの国際的なベストプラクティス集

2) 主な特長

高性能パソコンが設置され全てが新しくなった情報基盤センターPC 室～すべての学生に均等な ICT 学修環境を提供。講義時間以外も自由に利用可能

❖ Windows 10 搭載ハイエンド PC

大小 7 教室の PC 室とオープン利用の IT コモンズやクリエイティブ・ラボ及び図書館クリエイティブブースに全 629 台を設置。全ての PC はフル HD ワイド液晶と Windows 10・Core i7・8G メモリ（又は 16GB）・SSD・外部 GPU（B21,B22,B23,B38）を備えた高性能仕様。学生一人ひとりに均等で最新の情報環境を提供しています。

❖ 新高速化技術ですぐに講義に参加

全 PC は、ネットブートにより毎回クリーンな環境で起動。起動時間も新高速化技術で 60 秒以内に高速ブートし、個人ユーザーID・パスワード入力後から直ちにスタートメニューが表示されます。

❖ 充実したソフトウェア環境

仮想 OS（旧 Windows、Ubuntu Linux）を含め、講義や自学修で使用する各学部で活用する 50 種類以上の有用なソフトウェアを配備しています。

❖ エコ印刷可能なプリントステーション

学生証または個人ユーザーID・パスワードで自身の印刷要求のみを選択するプリントステーションを設置し、任意の PC 室とプリンターで印刷可能です。

❖ 円滑な講義を実現する授業支援機能

- ・ 出欠管理、課題管理、教材配布と回収
- ・ 小テスト機能、理解度判定クリッカー
- ・ 学生状況モニタリング、キーとマウス介入
- ・ キーボード、マウス、ブラウザのロックほか

❖ 高精細・高音質な教材提示システム

- ・ 教材提示用フル HD 中間モニター
- ・ PC、教材、ブルーレイを映す教材提示システム
- ・ マイク・スピーカーを完備した音響設備

❖ 各種情報表示するデジタルサイネージ

各 PC 室に講義予定、講義中ステータス、お知らせを表示するデジタルサイネージ（電子掲示板）を設置し各種情報を提示しています。講義スケジュールは myFIT（学生ポータルサイト）からも確認可能です。



▲ B21PC室と
B38PC室 (各48台)



▲ B25PC室 (105台)

▲ B31PC室 (117台)



▲ B22PC室 (21台)



▲ クリエイティブ・ラボ
(19台)

▲ ITcommons (45台)

▲ 3Fオープンスペース (各11台)



▲ 講義支援機能と教材提供システム



▲ デジタルサイネージ (電子掲示板)



▲ プリントステーション

教育活動・学修・学生生活の強力な支援と利便性を追求した充実のインフラ環境

❖ クラウド採用ハイブリッド認証基盤

プライベートクラウドとオンプレミス（学内）に認証基盤システムを構築。学生用クラウドメールサービスをはじめ、止まらないシステムを実現。重要な各種データもサーバー基盤の耐震強化に加え、プライベートクラウドとの二重バックアップで、BCP（事業継続計画）にも配慮しています。



❖ オンラインストレージ

WebUIを持つオンラインストレージシステム（Proself）により、情報基盤センターPC室の個人ディスク領域への安全なリモートアクセスを実現。教育・研究に必要なデータの送受信に係る利便性・効率性が向上しました。



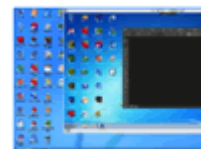
❖ 学生用クラウドメールサービス

学生用メールに進化し続ける Microsoft Office 365 for Education を採用。ひとり 50GB のメールボックスに加え、リッチ UI で PC、iPhone、iPad、Android から、いつでも・どこでも利用可能。本学シングルサインオンにもネイティブに連携し、学修・学生生活をはじめ、課外活動・就職活動に欠かせないコミュニケーションサービスです。



❖ 仮想デスクトップサービス

ネットワークを介してソフトウェアをリモートで利用可能。各種パソコンから、仮想 Windows デスクトップを通じて、情報基盤センター演習室と同等なソフトウェアや Adobe ソフトウェア、および、CG ソフトウェアが利用できます。



❖ 大学ライセンスソフトウェア活用

マイクロソフト及び Adobe と包括ライセンス契約を締結し、最新ソフトウェアを全学で活用しています。マイクロソフト製品は個人所有パソコンにも導入可能で自学習・資格取得に役立てられています。



❖ VPN クライアントサービス

学外からセキュアな通信で学内ネットワークに接続する VPN（Virtual Private Network）サービスを運用。

Windows、Linux、MacOS X、iPhone、iPad、Android などあらゆるデバイスの接続をサポートし、様々な端末から学内限定の ICT サービスを安全に利用することができます。



❖ 利便性追求したシングルサインオン

一度の個人ユーザーID・パスワードによる認証により、情報基盤センターが運営するあらゆる学内 ICT システムやクラウドサービスがワンストップで利用可能。従来の Active Directory、LDAP、RADIUS に加え、ADFS、Shibboleth などあらゆる認証基盤と連携し、シングルサインオンの対応を拡大しています。



❖ 大容量ファイル転送サービス

電子メールに添付できない大容量ファイルをブラウザ経由で簡単に代行送信が可能なサービスを開始。

送信先に、大容量ファイルのダウンロードアドレスを安全にメール通知する事ができます。



❖ 学内無線 LAN 拡大と情報コンセント

学内 100 カ所以上に学内無線 LAN エリアを設置。ネットワーク認証も大幅に改善され、個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Android など高速な学内ネットワークに簡単に接続する事ができます。また、有線 LAN による情報コンセントも学内に 4300 個あり、あらゆる箇所からネットワークが利用でき、効率的な教育・研究活動に貢献しています。



❖ 学会やイベント向けゲスト用無線 LAN

全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と Eduroam（国際的な教育・研究機関向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能。本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。



❖ 一般家庭 100 倍の超高速ネットワーク

学術情報ネットワーク SINET（国立情報学研究所が運営）との接続を一般家庭の 100 倍に匹敵する 10Gbps に増強。学内ネットワークも 10Gbps～1Gbps の高速ネットワークが張り巡らされ、全ての研究室や実験室および講義室からインターネットはもとより、国内外の教育機関や研究機関と高速通信を実現します。



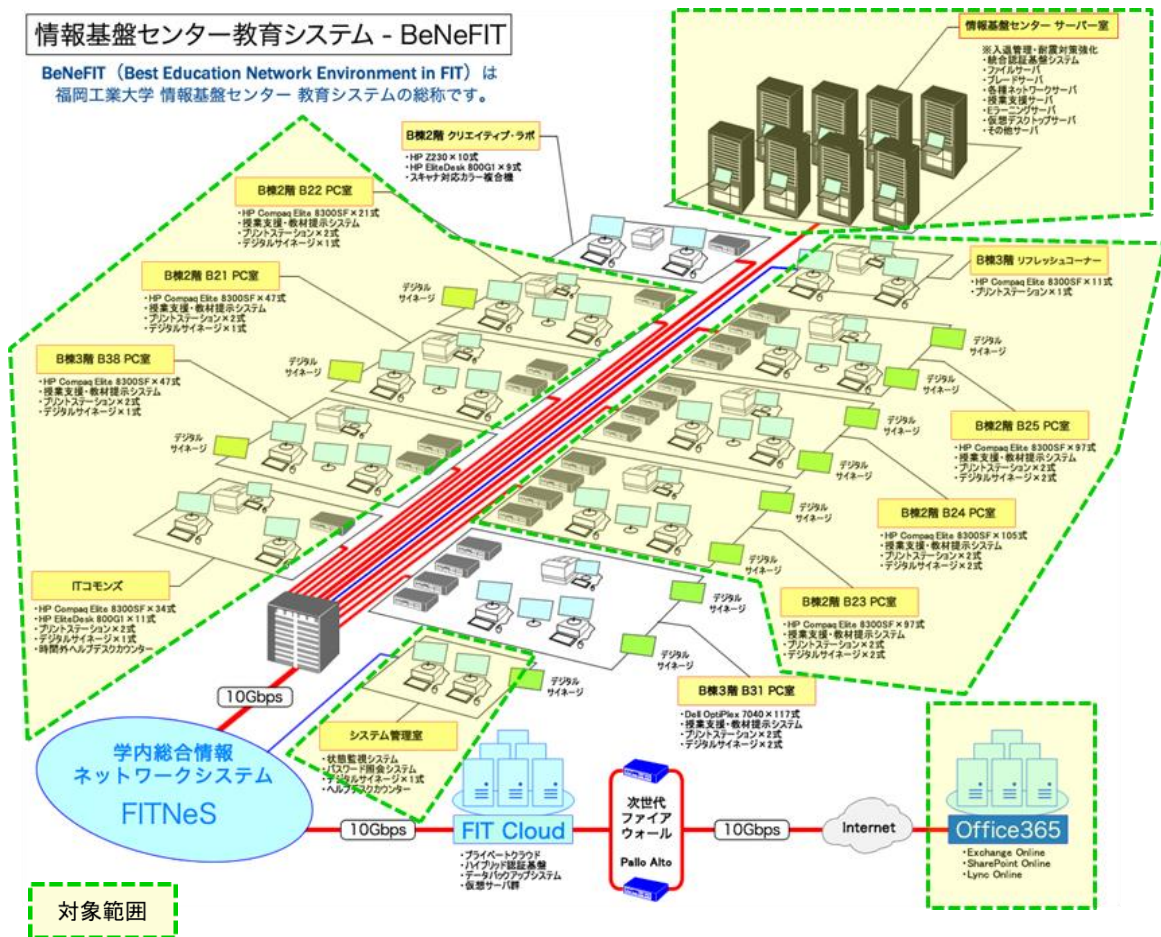
❖ 万全のセキュリティ対策

教育・研究活動の妨げとなるセキュリティ問題の対策を強化。従来の様々な脅威のブロックに加え、二重化した高性能ファイアウォール（パロアルト製）によって、多様なアプリケーションの通信監視やセキュリティ対策を実現しています。





3) 取組内容：①情報基盤センターPC室設備の更新（1）

- 改善ポイント**
- ✓ 老朽化による性能・機能・耐障害性の低下を解消
 - ✓ 授業の1分1秒を無駄にしない、高速起動・安定動作を実現
 - ✓ 高度ソフトウェア（**Society 5.0** 人材育成）の高速処理・計算に対応するため、ハードウェア性能を強化
 - ✓ 外部から学生個人共有フォルダーを利用可能にする、安全なWEBリモートファイル機能を提供
 - ✓ 教育現場ニーズにフレキシブルに対応するソフトウェアの導入及びメンテナンスに係る管理手法を効率化



ハードウェア
<ul style="list-style-type: none"> ● 教員・学生 PC464 台 (CPU・GPU 強化・8GB メモリ (又は 16GB メモリ) 480GB SSD 搭載) ● 物理サーバー (仮想化サーバー用) ● ファイルサーバー (二重化安定稼働) ● 仮想サーバー用ストレージ (冗長化) ● 学生用共有フォルダーWeb アクセス (Proself)
ソフトウェア：Society 5.0 対応
<ul style="list-style-type: none"> ● Office, Visual Studio, Visio ● Adobe, JMP, Tableau, Mathematica, MATLAB ● 3dsMax, Mudbox, ArcGIS, AutoCAD, Solidworks ● LTspice, MPLAB, Atmel Studio, Arduino ● その他多数の OSS (Java, Python, R, 各種 IDE 等) ● Office 365 クラウド (Society 5.0 対応)
授業支援
<ul style="list-style-type: none"> ● 授業支援 (授業効率化：WingNet 新 Ver.) ● 教材提示システム (中間モニター等流用) ● 音響設備
管理システム
<ul style="list-style-type: none"> ● 統合認証基盤 (LDAP, AD, SSO の相互連携) ● ネットブート (vBoot) ● プリンター管理 (PaperCut) ● PC 室用デジタルサイネージ (電子掲示板)

■ 学生用クライアント新旧スペック比較

	前システム導入PC	新システム導入PC	
			
名称	HP Compaq Elite 8300 SF/CT	DELL OptiPlex 3050	
CPU	インテル®Core™ i7-3770(3.4 GHz) 【Passmark: 9315, TDP: 77】	インテル®Core™ i7-7700(3.6 GHz) 【Passmark: 10809, TDP: 65】	
メモリ	8GB	16GB	8GB
HDD	Samsung 480GB SSD	Samsung 480GB SSD	
GPU	インテル® HD グラフィックス 4000 【3DMark: 450】	NVIDIA GeForce GT1030 2GB 【3DMark: 3600】	インテル® HD グラ フィックス 630 【3DMark: 850】
備考		B21、B22、B23 B38教室	B24、B25教室 ITコモンズ

■ 音響・AV 設備

<操作ワゴン>



AV設備をお使いになる場合

音響操作ワゴンの扉を専用の鍵で開け、右写真の「主電源スイッチ」が入っている事を確認します。

※ 音声のボリューム調整は、ミキサーの「マスター」で調整できます 個々に調整する場合は青枠内のつまみでの調整になります

※ マイクボックス・音響操作ワゴンの鍵は情報基盤センター管理室にあります。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 教員機 | 5 Blu-Ray |
| 2 持込PC (VGA) | 6 書画カメラ |
| 3 持込PC (HDMI) | |

<Blu-Rayデッキ>



Blu-Rayデッキ使用時の操作手順

- Blu-Rayデッキの電源を入れます
- ↳ DVDもしくはBlu-Rayを差込み
- ↳ リモコンの再生ボタンを押します。

Blu-Ray デッキの映像が送出されます

<接続パネル>



持込ノートPC使用時の操作手順

- 接続パネルと持込ノートPCをケーブルで接続します
- ↳ 持込ノートPCの映像が送出されます

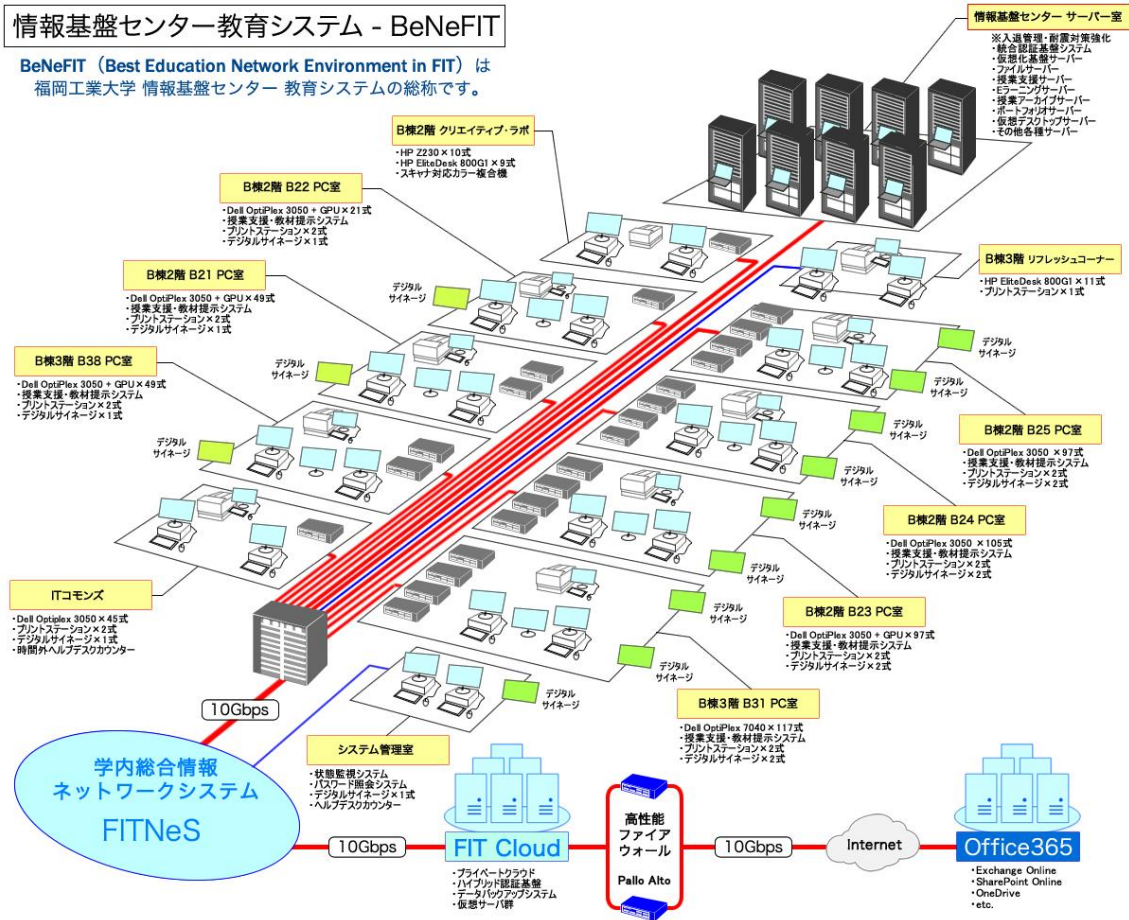
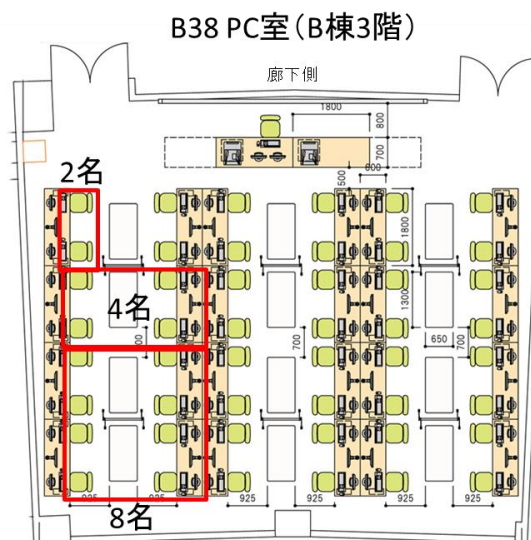
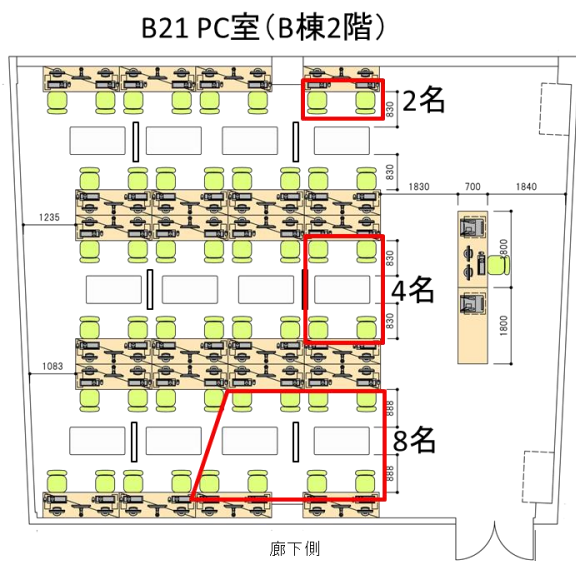


図1. 教育系基盤システム刷新後の構成図

3) 取組内容：①情報基盤センターPC室設備の更新（2）

改善ポイント

- ✓ 各種授業スタイル（通常授業／演習／PBL／グループ学修等）に対応する什器（B21 PC室及び B38 PC室）
- ✓ PCは常設だが、2名～8名程度のグループが構成できる設置レイアウト
- ✓ 収納可能な稼働式の作業テーブル及びホワイトボードを配備
- ✓ PC本体をPC卓下に配置し、手元スペースを広く確保



【什器：机】

※実際には 21.5 インチ液晶が
3枚並びます



【什器：椅子】



【什器：ホワイトボード】



【什器：稼働机】

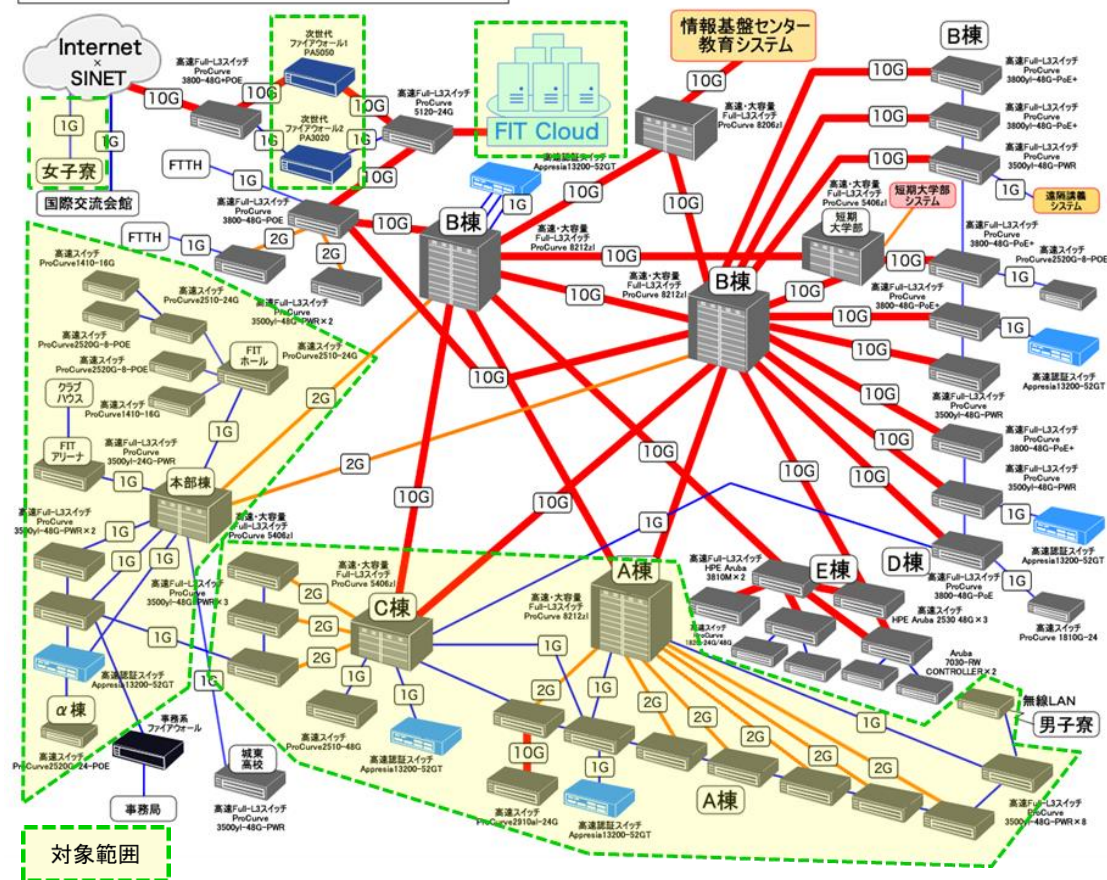


3) 取組内容：②学内ネットワーク設備の更新

改善ポイント

- ✓ 老朽化に伴う性能・機能・耐障害性の低下を解消
- ✓ 学内ネットワーク利用用途の増加による慢性的な帯域不足を解消
- ✓ 無線混雑を解消するため、新しい無線 LAN 規格への対応
- ✓ 情報セキュリティ対策を強化

学内総合情報ネットワーク - FITNeS



改善内容

- 老朽化設備の更新 (63 台) (2~2.5 倍性能に向上)
- A 棟、C 棟、本部棟内の基幹スイッチとサブスイッチ間及び本部棟幹線の速度・帯域の増強 (建屋間・建屋内主要箇所 10Gbps 化)
- 敷設 18 年の A 棟内支線を張替 (大幅な耐用年数経過解消)
- 旧規格無線 AP を更新 (約 80 台) (802.11ac 対応)
- 無線 LAN 用 NAT 完全構築 (IP アドレス枯渇の解消)
- ゲスト無線 LAN のセキュリティ改善 (ワンタイムパスワード対応)
- 認証二重化と DR 対策 (外部データセンター継続利用)
- 次世代ファイアウォール継続運用 (保守サポート延長)
- 安定稼働 (経路の冗長化と目標稼働率 100%)

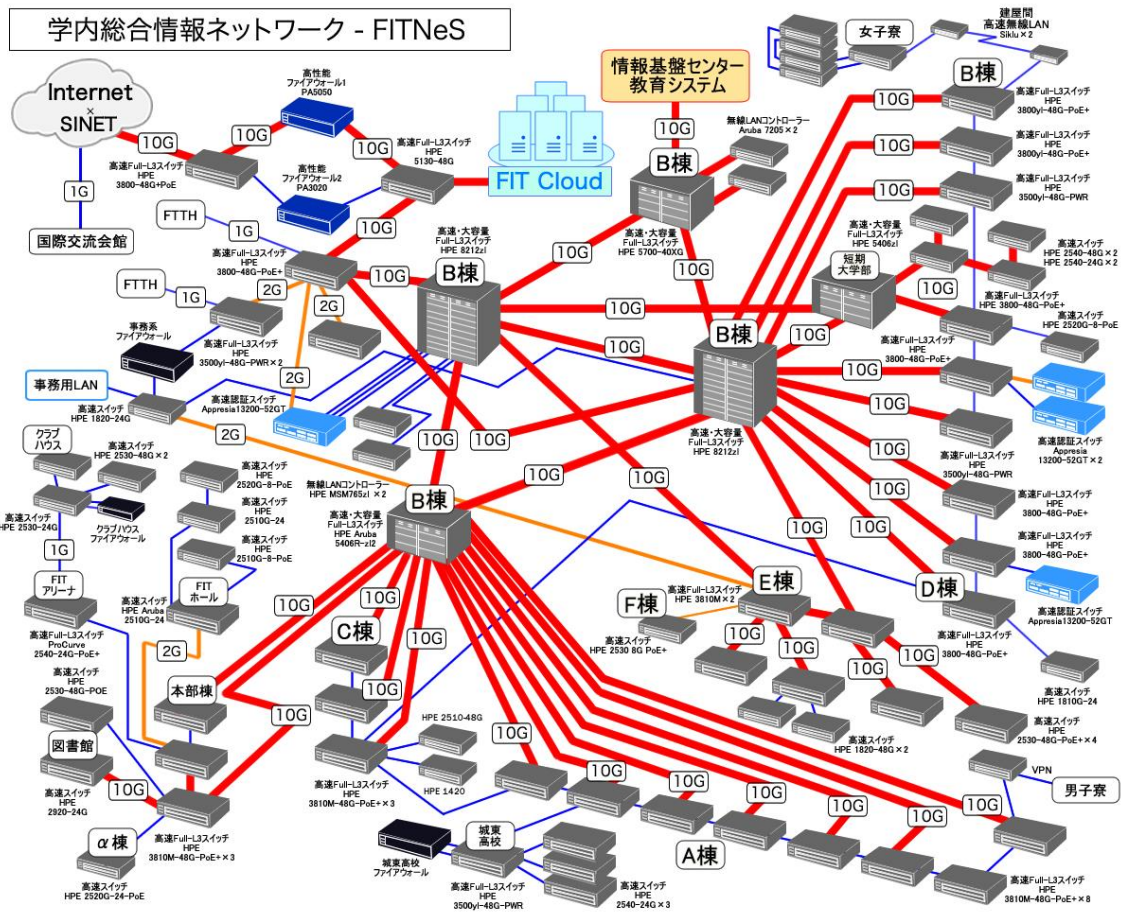


図2. ネットワークシステム更新後の構成図

4) 本取組に対する情報基盤センターの姿勢

第7次MPにおける情報基盤センターの目標と施策

目標	大学情報環境の将来像を想像し、必要な情報環境整備と利活用支援を強化する
施策	<ul style="list-style-type: none"> ①情報基盤の改善 ②情報基盤の高次利活用推進と情報サービスの質向上 ③学習環境改善の支援 ④サイバーセキュリティ対策と情報コンプライアンスの遵守 ⑤外部資金獲得による財政負担の軽減

上記の目標と施策に基づき、学生・教職員と本学発展のため、問題・課題を分析し、組織的な対応で積極的な改善を図るものである

全学共用情報基盤の改善

①情報基盤センター
PC室設備の更新

②学内ネットワーク
設備の更新

③高度情報化ソフトウェア契約
及びシステム保守契約

5) 導入事例ホームページ掲載

2018 年度に SCSK 株式会社 様より導入しました「情報基盤センターPC 室」及び「学内ネットワークシステム (A 棟・C 棟・本部棟・コスモス寮等)」の大規模導入事例について、同社の導入事例ホームページに掲載されました。

〈掲載概要〉

SCSK IT Platform Navigator (導入事例サイト)	
URL	https://www.scsk.jp/sp/itpnavi/article/2019/05/fit.html
表題	【福岡工業大学様】 Society 5.0 時代の実践型人材を育成する教育系情報基盤を刷新
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡工業大学様は、社会に貢献できる「実践型人材」の育成のため、経営理念に「For all the students～すべての学生生徒のために」を掲げ、全学で「アクティブラーニング型授業」と「就業力育成」を推進し実践する大学です。教職協働で取り組む「丁寧な教育」および「面倒見の良さ」など、学生に寄り添った学生支援にも定評があり、学生一人ひとりの可能性を拡げる強力なサポートを行っています。 ● 教育面だけでなく手厚い就職活動の支援も徹底しており、高い就職率と質の高い就職実績も大きな特徴です。 ● こうした取り組みにより、18 歳人口が減少するなか、福岡工業大学様への入学志願者（2019 年度入試時点）は 13 年連続で増加しています。 ● SCSK は、福岡工業大学様の情報基盤に 2007 年から携わり、「For all the students」の実現を支援しています。 ● 今回は、2018 年に実施した学内ネットワークおよびパソコン教室の刷新について、福岡工業大学 情報基盤センターの皆様詳しくお話を伺いました。 ● インタビューによる、導入背景、問題・課題解決の取り組み、導入システムの特徴を紹介。

2. 情報基盤センターの取組

福岡工業大学 情報基盤センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境の運営と管理を担う中核機関であり、教育並びに研究に必要な電子計算機と情報処理関連設備を設置し、共同利用施設として全学園の教育の発展と学問の研究に寄与することを目的とし、「学園全体の情報化」及び「情報セキュリティ対策の強化」をはじめ、諸活動に取り組んでいます。

(1) 現状説明

施設・設備等の整備及び管理

- 本学の理念・目標を念頭に、業務戦略を策定・可視化し、全ての学生と教職員に対し、高等教育機関に相応しい情報環境に係る施設・設備（表1）を提供し、ICTを活用する教育・研究活動及び事務において、広く活用されている。
- 本施設・設備とその機能・性能は、情報基盤センター運営委員会のもと教職協働で議論しつつ、整備・更新を適宜行い、同規模大学及び近隣大学に類を見ない優れたものである。
- 平成30年度は、①（対象：6教室 PC404台及びサーバー等含む管理システム）、②、④、⑥（対象：本部棟・A棟・C棟 LAN）、⑦（対象：旧機器80台）、⑭、⑮について老朽化の解消ならびに新社会（Society 5.0）を見据えた教育・研究活動に対応する情報基盤として設備を更新した。
- ①～⑰は、授業はもとより、本学の教育・研究活動（学生の自主的な教育・研究活動を含む）にて広く活用されている。①～⑤の設置PCは、学生の授業外学修でも利用可能である。

全学共同利用施設・設備（情報基盤センター管轄）	
施設・設備	概要
①教育系情報基盤システム	B棟2階・3階：大小7つのPC教室：高速PC数531台
②IT コモンズ	B棟2階：高速PC35台／高度情報化PC11台／VR用PC1台
③クリエイティブ・ラボ	B棟2階：高度情報化PC19台
④リフレッシュコーナー	B棟3階：高速PC：11台
⑤図書館クリエイティブブース	本部棟3階：高度情報化PC：18台
⑥FITNeS（学内総合LAN）	キャンパス全域の高速ギガビットネットワーク及び高信頼ファイアウォール装置、インターネット接続10Gbps
⑦FIT Wi-Fi	学内無線LANネットワーク（80カ所）
⑧myFIT	学生ポータルサイト（学修支援・Web履修・お知らせ等）
⑨FIT AIM	学修ポートフォリオシステム
⑩FIT Moodle	e-Learningシステム
⑪FIT Replay	授業アーカイブシステム
⑫FIT Mail	学生及び教職員用クラウド型メールシステム（Office 365）
⑬FIT Porter	大容量ファイル転送システム
⑭FIT VDI	仮想デスクトップシステム
⑮FIT VPN	VPNアクセスシステム
⑯eduroam	学術無線LANローミングサービス
⑰ソフトウェア包括ライセンス	Microsoft, Adobe, Mathematica, JMP
⑱貸出用ノートPC及び備品	学生・教職員へのノートPC及び周辺機器等の備品貸出
⑲学生統合データベース	EM・IR活動に必要な学生データ集積データベース

(表1)

- PC室（B棟2階・3階）では、「障がい学生」に対し、本学支援方針に基づき、学務部と連携した対応（ワイヤレスキーボード・マウスの貸出など）を適宜行っている。現在は、車椅子学生に配慮するために、出入口扉のスライド式ドア化の検討も進めている。

教職員及び学生の情報倫理の確立に関する取組

○ 情報セキュリティ脅威への対応及び学生・教職員における情報モラルの強化を図るため、情報関連ポリシー及びガイドラインとして、下記を制定している。

- ① 情報基盤センターセキュリティポリシー（2018.4 廃止し下記ポリシーに移行）
- ② 学校法人福岡工業大学情報セキュリティポリシー（2018.4 制定）
- ③ 学生統合データベース管理・運用規程（2018.4 制定）
- ④ クラウドサービス利用ガイドライン（2018.4 制定）
- ⑤ 事務システム利用ガイドライン（2018.4 制定）
- ⑥ 利用パスワードガイドライン（2016.7 制定、2018.4 改訂）
- ⑦ 電子メール利用ガイドライン（2016.7 制定、2018.4 改訂）
- ⑧ インターネットコミュニティ学生利用ガイドライン（2017.7 制定）
- ⑨ 事務局におけるソーシャルメディア公式アカウントに関するガイドライン（2016.6 制定）

○ 下記の教育・訓練・説明会を適宜実施している。

- ① 新入生情報導入教育（毎年度 1 回：学部新入生）
- ② 画像編集基礎ワークショップ（毎年度：4 回）
- ③ 標的型攻撃メール訓練（H29 年度 1 回：教職員対象）
- ④ 新任教員・非常勤教員向け myFIT 説明会（毎年度 2 回）
- ⑤ 新採用職員向け情報基盤センター業務説明会（毎年度：新採用時期により適宜実施）
- ⑥ インターネットコミュニティ利用注意説明会（毎年度 1 回：短期大学部生）
- ⑦ iThenticate 説明会（剽窃チェックツール）（毎年度 2 回：大学院生）
- ⑧ 情報セキュリティ研修会（2018.8 実施：教職員対象）

○ 学生・教職員からのヘルプデスク（Q&A）・業務依頼に応じ、迅速な解決に努めている。

2015 年度	1,106 件	2016 年度	927 件	2017 年度	1,032 件
---------	---------	---------	-------	---------	---------

図書資料の整備と図書館利用環境の整備

○ 学術情報や学術コンテンツへのアクセス環境を担保するため、図書館と情報基盤センターが協働し、次の取組（表 2）を行っている。

図書館設備（協働運用）	概要
図書館内の学内 LAN	図書館 3 階～5 階の学内 LAN（無線 LAN 含む）を整備
高度情報化 PC（18 台＋複合機）	図書館 3 階クリエイティブブースに当該設備を整備（2016.3）
図書館 Web サイト	高機能化と運用支援（2014.8～）
電子図書館機能	電子書籍サービス（Maruzen eBook Library）を運用（2015.3～）
学術情報横断検索サービス	EBSCO Discovery Service を運用（2015.3～）

（表 2）

図書館、学術情報サービスを提供するための専門的な知識を有する者の配置

- 情報基盤センターの運営・企画及びサービス維持・向上のため、各学科代表委員を構成員とする情報基盤センター運営委員会及び実務を担う情報企画課を設置している。
- 情報基盤センター開館時間は、月～金：9:00～20:00（8:30開錠）、土：9:00～18:00（8:30開錠）、日祝日は休館としている。
- 人員として、センター長1名、事務次長1名、情報企画課職員（課長1名、係長1名、主任1名、職員3名）を配置している。
- 時間外（平日：17:00～20:00、土：10:00～18:00）のサポート要員として、ICTの知識・スキルを有する学生アルバイトスタッフを施設内（IT commons・PC室）に配置している。
- 以上のスタッフは、図書館内のICT機器やネットワーク及び図書館システムの管理・運用に係る支援にもあたっている。

教育研究等環境の適切な根拠（資料、情報）に基づく点検・評価

- 情報基盤センター業務記録DB（GLPI）を用いて日々の活動を記録し、PDCAに活用している。
- 主要施設・設備の施設予約やPC利用者ログを月次で確認し、効率的な稼働に努めている。
- 情報基盤センターAnnual Reportに実績を取り纏め、情報基盤センター運営委員会にて点検・評価を実施し、次年度改善を図っている。
- 情報基盤センター経常予算を超える取組（大型設備の更新等）は、情報基盤センター運営委員会にて審議のうえ、学内競争的学術特別予算である「教育研究改善取組計画」（以下、学術特別予算という）にて申請・実施している。本取組は、予算委員会による審査会にて成否が公平に審議され、実施後は予算委員会による点検・評価が別途なされる。

点検・評価結果に基づく改善・向上

- PC室の授業利用において、履修者人数とPC室座席数を確認し、少人数で席数の多いPC室を利用するといった非効率が発生しないよう、教室変更の調整を適宜実施している。
- PC室の利用予約が入っていない時間帯は、授業外学修用途として全学生に開放している。
- 前年度利用者実績と学生の利用時間帯から、映像・画像処理の専門的設備を有し、その専門性から利用申請を必要としている「クリエイティブ・ラボ」の利用率向上を図るため、午前利用は申請フリーの運用を試行したことで、利用者数が向上した（2017.4～）。
- FIT Wi-Fi（学内無線LAN）の慢性的なIPアドレス枯渇（1,022個）を改善するため、プライベートIP（4,094個）によるNAT環境を構築し、枯渇を改善した（2017.8～）。
- 老朽化した、PC設備（B棟2階：B21,22,23,24,25,38,IT commons,B棟3階：フリースペース）及び学内LAN（A棟・C棟・本部棟・学生クラブハウス・女子学生寮の学内LAN及び旧仕様無線LAN80式）について、学術特別予算の申請・承認により、設備更新を実施した（2018.9）。

(2) 長所・特色

○ 本学の第7次マスタープランに基づき、情報基盤の強化策として、次の取組（表3）を行った。これら取組は、情報基盤センターが適切に管理・運営を行い、前項の現状説明に挙げた「全学共同利用施設・設備」（表1）とともに「優れた情報環境」として学内外の評価も高い。

第7次マスタープランにおける情報基盤センターの主な取組	
① 組織改革	<ul style="list-style-type: none"> • 学園全体の高度情報化及び情報セキュリティに係る種々の課題に対応するため、附置施設である情報処理センターを「情報基盤センター」に改組（2017.4）。 • その傘下に「情報企画課」を設置し、情報系ポリシー及びガイドラインの改善・拡充及び学内情報システムの連携・調整を図る。
② 施設 リノベーション	<ul style="list-style-type: none"> • PC室再編・改修（B棟2階・3階に設備集約及びPC室名変更、B31PC室更新）、IT Commons整備（B棟2階：既存スペース改修）を実施（2016.3）。 • 情報基盤センター管轄の施設・設備内の学習環境・機能性・利便性が飛躍的に向上し、ICTを活用した授業及び学生の授業外学修・研究・資格取得など、幅広く活用。
③ AL型授業推進 プログラム支援	<ul style="list-style-type: none"> • AL型授業推進プログラム（H26年度大学教育再生プログラム採択事業）に伴い、反転授業や学生の振り返り学修で活用する「FIT Replay（授業アーカイブシステム）」を運用。 • 教育技術開発WGのもと、新たな「学修支援システム」（FIT-AIM（学修ポートフォリオ）+LMS（Moodle））を協働整備（2018.3）。
④ ソフトウェア 包括ライセンス	<ul style="list-style-type: none"> • STEAM（STEM+Art）を標榜する最新ソフトウェア環境実現のため、包括ライセンス（Microsoft, adobe, Mathematica, JMP）を継続。
⑤ EM・IR支援	<ul style="list-style-type: none"> • IR及びエンrollment・マネジメントに係る活動を支援するため「学生統合データベース」の本格運用を開始（2017.4～）。 • データ利活用の相談・データの抽出・可視化について支援。
⑥ 情報活用能力の醸成	<ul style="list-style-type: none"> • 学生の「情報活用能力の醸成」に資するため、大学推奨ノートパソコンの選定・販売事業及び学内サポート体制確立を継続
⑦ 学内 LAN 機能の高度化	<ul style="list-style-type: none"> • 高速・安全・安定的で全学を網羅する学内 LAN（無線 LAN を含む）の運用。 • 諸活動を効率化するクラウド型電子メール及びストレージサービスを継続（Office 365）。
⑧ 情報基盤の改善	<ul style="list-style-type: none"> • 新社会（Society 5.0）を見据えた教育・研究活動及び老朽化問題に対応するため、PC設備（B棟2階：B21,22,23,24,25,38,IT Commons,B棟3階：フリースペース）及び学内 LAN（A棟・C棟・本部棟・学生クラブハウス・女子学生寮の LAN 及び旧仕様無線 LAN80 式）について、教学特別予算の申請・承認により、設備更新を実施した（2018.9）。

⑨ 課外活動・高大連携・学生募集に係る支援	<ul style="list-style-type: none"> • MOS 試験、SPI 選手権、その他資格取得講座のほか、本学教員による高大連携講座において PC 室を積極的に貸し出し、その利用や環境構築を支援。 • 職員 2 名（課長 1、主任 1）が本学の高校訪問メンバー（年 4 回訪問）に従事し、情報基盤センター組織では、オープンキャンパス参加者への体験講座及び施設見学及び教職員へのイベント備品貸出のほか、年間を通じて高校生及びその保護者等の施設見学に対応。
-----------------------	--

(表 3)

- 2018 年度は、情報基盤センター管轄 PC 室（6 教室）及び A 棟・C 棟・本部棟・学生クラブハウス・女子学生寮の学内 LAN に係る大規模設備の整備事業について、新社会（Society 5.0）を見据えた教育・研究活動の観点から、その重要性が学内で認められ実施に至った。
- 本整備事業の成果は、教職協働で、志願者・入学者の安定的確保と、本学財政基盤の精度高い計画と運用を真摯に努めてきた賜物である。
- その結果、本学の経営理念を体現し、学生・教員に必要な最良の情報環境を提供できたと言え、今後の教育・研究活動のさらなる発展が期待される。

(3) 問題点**情報環境の水準維持・向上に係る問題**

- 教育・研究活動の活性化に乗じて、情報環境の維持・改善・拡大に伴う情報化投資は、財政基盤を圧迫し、他の取組への影響も懸念される。
- 今後は、私学における定員管理の厳正化や私学助成の減少傾向への対応など、さらなる経営課題が待ち受けており、必要な情報化投資については、戦略的に計画・実行しなければならない。
- 以上から、本学の状況と高等教育の未来を見据えた情報基盤の在り方を従来以上の次元でプランニングするとともに、国公立大を中心に財政的問題から急速に進行する「学生 PC 必携化」の潮流を踏まえ、本学の教育と財政の両面に対する効能を慎重に議論し、経営判断の材料を揃える必要がある。
- また、これまで教育・研究活動に係る情報環境の整備に比重を置いてきたが、経営効率化に寄与するため、教職員の学務や事務の処理に係る電子化やオンライン化の拡大など、所謂「働き方改革」に通ずるアプローチが課題である。

将来を見据えた人的資源に係る課題

- 情報環境の管理・運用・維持・利用者支援に係る専門人材の確保も恒久的な課題である。
- 専門人材については、現在の業務状況から現人員の確保が必要不可欠である。
- ただし、「学生 PC 必携化」が実現した際は、各学生と教員に対する日常的なサポートや、ネットワーク運用・管理に係る業務が大幅に増えることが想定される。
- 本学は、工学部・情報工学部・社会環境学部を要し、その学問系統からオープンソースを含む専門性が高く多様なソフトウェアを利用している。
- そのため、「学生 PC 必携化」に係るサポート業務は、システム管理負担を大幅に軽減（ネットブート・ソフトウェア一元管理の効果）した PC 室の管理業務以上に、係る時間・労力は計り知れない。
- 本学の「学生 PC 必携化」の実現には、PC 室と変わらない授業運営が不可欠なため、それを担保できる支援体制の構築も十分に考慮する必要がある。

(4) 全体のまとめ

- 情報基盤センターは、教育並びに研究に必要な電子計算機と情報処理関連設備を設置し、共同利用施設として全学園の教育の発展と学問の研究に寄与することを目的としている。
- 本学の教育理念・目標及び附置施設としての本目的を念頭に、学生・教職員に対し「高等教育機関に相応しい高度情報環境」の提供とその利活用を支援することで、本学の教育・研究活動のさらなる発展に寄与してきた。
- そのことがオープンキャンパスや施設見学で訪れる高校生や保護者からも「情報の福工大」と評価され、本学への志願や入学の一助になっている。
- 今後は、現在の取組姿勢を維持するとともに、本学にとって情報環境の「新たなステージ」でもある「学生 PC 必携化」について、第 8 次マスタープランの策定議論とあわせて具体的な検討を進める。
- また、経営効率化に寄与するために、教職員の学務や事務の処理に係る電子化やオンライン化の拡大について、関係部門と議論・協働しアプローチを図る。

3. 情報基盤センター運営委員会活動

情報基盤センターを有効かつ円滑に運営するため、情報基盤センター長を中心に運営委員会が設けられています。委員会はセンター長
の他、各学科、短期大学部、附属城東高校、情報基盤センター企画課
長および企画課職員で構成されており、センターの運営方針、設備の
選定と利用、予算決算などの重要事項を審議・決定しています。また、
必要に応じて運営委員会の下に専門委員会を設置し、審議事項に関
して専門知識を有するメンバーによる審議を行い、効果を上げてい
ます。

福岡工業大学 情報基盤センター運営委員

平成 30 年 4 月 1 日現在

所属学科・組織名	職 位	氏 名	
情報システム工学科	教 授	利光 和彦 としみつ かずひこ	センター長
電子情報工学科	教 授	盧 存偉 る ぞんい	
生命環境化学科	教 授	太田 能生 おおた よしお	
知能機械工学科	助 教	下川 倫子 しもかわ みちこ	
電気工学科	准教授	小野木 真哉 おのぎ しんや	
情報工学科	准教授	戸田 航史 とだ こうじ	
情報通信工学科	准教授	藤崎 清孝 ふじき きよたか	
情報システム工学科	助 教	李 知炯 り じひん	
システムマネジメント学科	准教授	笠 晃一 りゅう こういち	
社会環境学科	助 教	片岡 雅世 かたおか まさよ	
短期大学部	助 教	矢野 健太郎 やの けんたろう	
附属城東高校	教 諭	石丸 貴史 いしまる たかふみ	
情報基盤センター	課 長	藤原 昭二 ふじわら しょうじ	

情報基盤センター運営委員会

日 時	議 題
平成 30 年 4 月 25 日 (水) 16:00~16:40	1) 平成 29 年度情報基盤センター決算について 2) 平成 30 年度情報基盤センター予算 (案) について 3) 次期教育システムリプレースについて 4) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 情報セキュリティ専門委員会報告 • 標的型攻撃メール訓練の実施報告 • 2018 年度推奨 PC 申込台数報告 • 5 月休暇期間中の情報セキュリティ注意喚起
平成 30 年 5 月 30 日 (水) 16:00~16:45	1) 次期教育システムリプレース検討について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 2018 年度推奨 PC 申込台数最終報告 • 情報漏洩対策の体系 • 情報基盤センター Annual Report<平成 29 年度版>報告
平成 30 年 6 月 27 日 (水) 17:00~17:45	1) 次期教育システムリプレース検討について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 情報セキュリティハンドブックについて • 「MathType」の全学ライセンス購入に関する進捗状況報告 • EU における個人情報保護の規制強化「GDPR (General Data Protection Regulation:一般データ保護規則)」について
平成 30 年 7 月 25 日 (水) 16:00~16:20	1) 次期教育システムリプレースについて 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 情報セキュリティ研修会のご案内 • 情報基盤センター運営委員会の開催日に関して • マスタープラン策定に係る素材提供の協力依頼について
平成 30 年 9 月 26 日 (水) 16:00~16:40	1) 教育システムリプレース報告 2) 大学推奨ノートパソコン検討について 3) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 「情報セキュリティ研修会」実施報告 • 「第 7 回マスタープラン策定委員会」での発表内容について
平成 30 年 10 月 31 日 (水) 16:00~16:40	1) A棟LAN工事進捗状況について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 大学推奨ノートパソコン検討について • Java のサポートポリシー変更について • 事務局ポータルサイト廃止と次期サービス移行について

日 時	議 題
平成 30 年 11 月 28 日 (木) 16:00～17:00	1) A 棟 LAN 工事進捗状況について 2) 次年度教学特別予算申請について 3) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 平成 30 年度教学特別予算成果発表会評価結果について • 大学推奨ノートパソコン検討について • 教育向け Dropbox について • 学科からの意見・要望 • 中国の VPN 接続事情について
平成 31 年 1 月 30 日 (水) 16:00～17:30	1) 平成 31 年度教学特別予算申請案について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • B23 PC 室チェア更新案について • 2019 年度推奨 PC スペックについて • FITドキュメントセンター「連絡先一覧」機能のテスト公開お知らせ • Dropbox について
平成 31 年 2 月 27 日 (木) 16:00～17:00	1) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 第 8 次 MP 部門別中期運営計画案について • オンライン行事予定表運用について • Adobe ライセンス認証方式変更について • 情報コンセントの利用変更について • SCEP for MacOS サポート終了について • 無線 LAN 拡充について • 学科からの意見・要望
平成 31 年 3 月 27 日 (水) 16:00～16:20	1) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 平成 31 年度教学特別予算審査会発表報告について • 2019 年度年間 AP について • 2019 年度大学推奨ノートパソコン申込台数について • MS 主要製品サポート終了期限のお知らせについて • 平成 31 年度情報基盤センター運営委員会名簿について • MATLAB に関するアンケートについて

4. 説明会・講習会

情報基盤センターでは、毎年4月、新入生を対象にコンピュータ、ネットワークおよび情報基盤センター設備利用に関する情報導入教育を開催しています。そのほか情報基盤センター主催の各種説明会、講習会等が不定期に開催されます。

実施日	対象	名称	参加人数
平成30年4月4日(水) 9:00~15:30 平成30年4月5日(木) 9:00~15:00	新入生(学部生)	情報導入教育	1053
平成30年4月9日(月) 15:00~17:00 平成30年4月10日(火) 13:00~15:00	教員(新任)	myFIT操作説明および情報 基盤センターPC室利用操 作説明会	8 3
平成30年5月9日(水) 13:00~13:30	短期大学部生	情報リテラシー教育	195
平成30年7月25日(水) 14:40~15:40 16:20~17:20	学生	iThenticate説明会	85
平成30年7月28日(土) 10:00~11:00 13:00~14:00	高校生他	オープンキャンパスイベ ント 「クリエイター基礎講座」 「VR体験」	16 95
平成30年8月5日(日) 10:00~11:00 13:00~14:00	高校生他	オープンキャンパスイベ ント 「クリエイター基礎講座」 「VR体験」	11 65
平成30年8月21日(火) 13:30~15:00	教職員	情報セキュリティ研修会	134
平成30年9月6日(木) 13:50~14:50	非常勤講師	myFIT操作説明会	16
平成30年9月20日(木) 15:30~17:00 平成30年9月21日(金) 15:30~17:00	教職員	新システム説明会	6 5
平成30年12月20日(木) 13:00~14:00(全体研修) 14:30~16:00(管理者研修)	高校教職員	附属高校向け 情報セキュリティ研修 (城東高校主催)	128
平成31年3月26日(火) 平成31年3月27日(水) 13:50~14:50	非常勤講師	myFIT操作説明会	18 14



「情報セキュリティ研修会」の様子

5 . Office365 活用

福岡工業大学では、Microsoft 社の Office 365 Education を全学的に導入し、大学発行のアカウントを持つ学生・教職員であれば、誰でも無料で利用することができます。また Office 365 活用により、課内での情報共有、メールや予定表の作成、資料共有など、様々な業務効率化を実現しています。

Office365 活用例 1：事務局ポータルサイト廃止と新サービス移行
1.事務局ポータルサイト廃止の経緯
<p>(1)事務局ポータルサイト (https://officesp.fit.ac.jp) は、事務局が教職員向けに各種ドキュメント（規程・申請書など各種様式ほか）を公開しているサイトです。</p> <p>(2)本サイトは、学内サーバー（SharePoint 2010）で運用していますが、老朽化が著しく、新たなソフトウェアやセキュリティへの対応が困難であり、最近システムダウンも繰り返している状況です。</p> <p>以上から、本問題を改善するため、事務局ポータルサイトを廃止し、新サービスに移行します。</p>
2.新サービスの方針
<p>(1)事務局ポータルサイトは、Windows と MS Office との親和性が高い一方で、Windows と IE ブラウザからはユーザー名入力に特殊仕様（jim¥username）になっており、そのことが起因するログイントラブル（jim¥の入力忘れ、ブラウザ仕様差）も少なくないため、本問題の改善を実施します。</p> <p>(2)複数機能（共有ドキュメント・お知らせ・予定表・掲示板ほか）を有していましたが、共有ドキュメントとお知らせ（ドキュメント掲載など）に特化された利用状況から、機能のスリム化を実施します。</p> <p>以上から、新サービスは「FIT ドキュメントセンター」として、電子メールログインとの連携機能を有し、文書共有とそのお知らせの機能に特化したサービスとして構築します。</p>
3.新サービスの概要
<p>(1)「FIT ドキュメントセンター」の名称となります。</p> <p>アクセス URL https://www.itc.fit.ac.jp/doc</p> <p>※上記にアクセスすると Office 365 上の https://fitacjp2.sharepoint.com/sites/FIT/ に自動ジャンプ</p> <p>(2)本学 Office 365 上の SharePoint Online 機能にて構築します。 （本学 Office 365 上に構築するため構築費用は発生しません）</p> <p>(3)次の機能を有します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電子メールログインと認証連携 ②学内共有ドキュメント（各部門フォルダー） ③お知らせ（各課ページを廃止し総合的なものに一本化） ④年間行事予定（大学） ⑤教室予約確認及び予算執行状況確認のリンク ⑥教員出張予定表（大学） <p>(4)事務局ポータルサイトと同様に、共有ドキュメント内で個別のアクセス権限が設定可能です。</p> <p>(5)iPad、iPhone、Android などのスマートデバイスにも対応しています。</p> <p>(6)ページデザインは次頁をご確認ください。</p>
4.移行時期
新サービスは 2018 年 12 月より運用開始
5.新たな取組
部課長ミーティング配布資料をはじめ、事務局職員に情報共有が必要な各資料について、事務局全職員を対象に「FIT ドキュメントセンター」（「事務局共有」フォルダー）にて適宜公開します。

(参考) 「FIT ドキュメントセンター」 ページ

FIT FITドキュメントセンター
プライベートグループ

★ フォロー中
1人のメンバー

このサイトを検索 + 新規 変更の破棄 下書きの保存日時 2018/10/24 編集 発行

ホーム
ドキュメント
ごみ箱
編集

お知らせ

タイトル	更新日時	+ 列の追加
テスト中	火曜日 17:57	

フィードバック

リンク

- 大学年間行事予定
- 教室予約確認
- 予算執行確認
- 教員出張予定表 (大学)

共有ドキュメント 事務局職員のみ【事務局共有】フォルダーが見えます すべて表示

+ 新規 アップロード 同期 Excel にエクスポート 全てのドキュメント

名前	更新日時	更新者	ファイルサイズ
00 事務局共有	9 分前	藤原 昭二	
01 企画課	14 分前	藤原 昭二	
02 総務課	13 分前	藤原 昭二	
03 管財課	12 分前	藤原 昭二	
04 経理課	12 分前	藤原 昭二	
05 入試課	10 分前	藤原 昭二	
06 広報課	10 分前	藤原 昭二	
07 国際戦略室	9 分前	藤原 昭二	

Office365 活用例 2 : Microsoft Teams によるペーパーレス会議

Microsoft Teams は共同作業用の共有フォルダーや、WiKi（ページ作成・編集）、Planner（タスク管理）、ビデオ会議等の機能が利用可能となり、協働作業ワークスペースやペーパーレス会議などにも活用できるものです。

会議資料のペーパーレス化によるコスト削減および資料作成作業の軽減等が期待され、現在、情報基盤センター運営委員会をはじめ、学内各種の委員会、会議、プロジェクト、部門内協働スペース等で活用されています。

Microsoft Teams 主要機能一覧（チーム機能）

標準機能	会話	チャット（チームメンバーにメッセージを配信）
	ファイル	ファイル共有（本機能を活用したペーパーレス会議も可能）
	ノートブック	チーム版 OneNote（共同編集可）
	チャンネル	チャンネル追加（標準の一般チャンネル以外にテーマ単位で追加可）
追加機能	WiKi	共同ページ作成・編集（周知事項・規定ルールなど記載共有）
	Planner	タスク管理（AP やプロジェクトの進捗管理などに活用）
	SharePoint	SharePoint 上の共有ドキュメントやページへのリンク追加
アクセス権	登録メンバーのみ使用可（ゲスト追加可能）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> メンション機能（@ユーザー名）を使用すると指定者に通知を別途送信可。 上記以外にも個人間のチャット機能が利用可能。 	

Office365 活用例 3 : Microsoft Forms によるアンケート作成

Microsoft Forms は Office365 のアプリの 1 つで、Web 上にアンケートを作成し、公開、回答を集計するまでの一連の作業を行うことができます。回答結果は即時集計され、回答結果を Excel にエクスポートして詳細な分析やグラフの作成を行うこともできます。

また、Microsoft Forms では、アンケートを複製したり、複数のユーザーで共有して共同作業することができます。現在、教育支援や卒業生を対象とするアンケートに活用されています。

Office365 活用例 4 : 「連絡先一覧」機能公開

FIT ドキュメントセンターのリンク欄に「連絡先一覧」機能を公開しました。
本機能は、教職員（大学・短期大学部・城東高校）の氏名・内線・電子メールアドレス・所属・役職等及び学内メーリングリストの情報が確認・検索できる機能として開発したものです。

[<https://www.itc.fit.ac.jp/doc>]

The screenshot shows the FIT Document Center homepage. The 'Link' section on the right contains a list of links, with '連絡先一覧 (検証中)' (Contact List (Under Review)) highlighted in a red box. A red arrow points from this box to the search bar in the second screenshot.

The screenshot shows the search results for '連絡先一覧 (検証中)'. The search bar is highlighted in a red box, and a red arrow points from it to the search results. A red box highlights the search results table.

キーワード検索

氏名	フリガナ	内線	電子メールアドレス	役職	所属	
赤尾	由加里	アカオ	ユカリ	5202	akao@fit.ac.jp	
只松	美恵子	タダマツ	ミエコ	2289	tadamatsu@fit.ac.jp	
戸上	典子	トガミ	ノリコ	2285	togami@fit.ac.jp	
成久	留彦	ナリヒサ	トモヒコ	3420	narihisa@fit.ac.jp	係長
藤原	昭二	フジワラ	ショウジ	2295	fujivara@fit.ac.jp	課長
前畑	貴史	マエハタ	タカシ	3276	maehata@fit.ac.jp	主任

氏名/フリガナ/内線/電子メールアドレス/役職/所属の情報を表示

制限事項 (2019年1月11日現在)

- 50音順表示（システム仕様）となり、組織・職位等の順序は考慮されておりません。
- 電子メールアドレスについては、アドレスの文字列上で右クリック後、<フィールドをクリップボードにコピー>より、コピー&ペーストすることで Outlook 等の電子メールソフトウェア側のアドレス欄に転記可能です。
- 組織図ではなく連絡先の確認・検索として機能するものです。

情報基盤センターシステム利用状況報告

1. 教育・研究用システム（PC 室）利用状況

情報基盤センターはキャンパス中央（B 棟）に位置し、情報技術に関する教育および研究を支援する機関であり、コンピュータシステムの適正かつ効率的な利用を行うことを目的に設置された全学共同利用施設です。PC 室として B21～B25PC 室（B 棟 2 階）及び B31, B38PC 室（B 棟 3 階）として 7 教室があり、演習時間以外は自由に利用することが可能です。また、高速な自学習用パソコンが利用できる IT コモンズ（B 棟 2 階）やリフレッシュコーナー（B 棟 3 階）および各種デジタルメディア制作が行える高性能 PC を配備したクリエイティブ・ラボ（B 棟 2 階）など、IT を活用した自学習スペースがあります。

1) 情報基盤センターPC室利用授業科目名

【前期】

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
月	1 限	<オープン利用>	<オープン利用>	マルチメディア Web技術 情報システム 3年 (38)	コンピュータソフト ウェア実験 情報通信	コンピュータソフト ウェア実験 情報通信	Cプログラミング I 情報システム 1年1組 (79)	<オープン利用>
	2 限	<オープン利用>	ゼミナール I 社会環境 2年 (4)	JAVAプログラミング I 情報 2年2組 (75)	1年1組 (56)	1年2組 (48)	Cプログラミング I 情報システム 1年2組 (69)	計算機工学II (10週目以降) 情報 2年2組 (12)
	3 限	ソフトウェア工学 特論 I 大学院 1年 (5)	ゼミナールII 社会環境 3年 (4)	JAVAプログラミング I 情報 2年1組 (80)	統計データ処 理 I 社会環境 2年 A (84)	オペレーティング システム 情報 2年2組 (80)	データ構造と アルゴリズム 情報通信 2年 (89)	ゼミナールII 社会環境 3年 (1)
	4 限	確率統計II システムマネジメント 2年 (40)	<オープン利用>	情報技術 資格II 情報システム 3年 (27)	統計データ処 理 I 社会環境 2年 (B) (63)	オペレーティング システム 情報 2年1組 (84)	確率統計II システムマネジメント 2年1組 (55)	計算機工学II (10週目以降) 情報 2年1組 (12)
	5 限	<オープン利用>	<オープン利用>	午前試験免除 サポート講座 情報システム	オブジェクト指向 プログラミング I 情報通信 2年2組 (64)	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	午前試験免除 サポート講座 情報システム	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
火	1 限	マイクロⅡ 電気 3年1組 (29)	ゼミナルⅢ 社会環境 4年 (4)	情報リテラシー 情報システム 1年2組 (64)	フレッシュマンプログラム 情報システム 1年1組 (66)	CプログラミングⅠ 情報 1年2組 (76)	情報リテラシー システムマネジメント 1年 (73)	社会環境学 特殊講義Ⅰ 社会環境 3年 (14)
	2 限	マイクロⅡ 電気 3年2組 (26)	情報システム工学演習Ⅰ 大学院 1年 (1)		データ解析 システムマネジメント 3年 (39)	データ解析 システムマネジメント 3年 (34)	<オープン利用>	<オープン利用>
	3 限	情報システム 工学実験Ⅱ 情報システム 2年 (※)	<オープン利用>	情報リテラシー 情報システム 1年1組 (64)	CプログラミングⅠ 情報 1年1組 (75)	ソフトウェア工学Ⅰ 情報 3年1組 (65)	情報工学基礎実験	<オープン利用>
	4 限		<オープン利用>		プログラミング言語 電気 2年2組 (60)	ソフトウェア工学Ⅰ 情報 3年2組 (67)	情報通信 2年 (109)	環境地理学 社会環境 4年 (32)
	5 限	物理学 相談コーナー 情報システム	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	情報検索入門 社会環境 1年 (3)
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
水	1 限	情報システム工 学実験Ⅲ 情報システム 3年 (※)	情報システム工 学実験Ⅲ 情報システム 3年 (※)	データベース 情報 2年2組 (62)	データベースの 基礎 情報通信 3年 (82)	人工知能プ ログラミング 情報 2年1組 (68)	空間情報学 Ⅰ 社会環境 1年 (57)	<オープン利用>
	2 限		ゼミナル 社会環境 2年 (7)	データベース 情報 2年1組 (72)	プログラミング 基礎演習Ⅰ 情報通信 1年2組 (50)	人口知能プ ログラミング 情報 2年2組 (75)	プログラミング 言語 電気 2年1組 (63)	環境と自然 社会環境 2年 (10)
	3 限	情報基礎ゼ ミナル 情報 1年 (8)	情報基礎ゼ ミナル 情報 1年 (8)	コンピュータ入 門 電子情報 1年2組 (56)	プログラミング 基礎演習Ⅰ 情報通信 1年1組 (52)	コンピュータ入 門 生命環境 1年2組 (49)	<オープン利用>	情報基礎ゼミ ナル 情報 1年 (7)
	4 限	プログラミング 学習相談コー ナ情報通信	<オープン利用>	コンピュータ入 門 電子情報 1年1組 (57)	<オープン利用>	コンピュータ入 門 生命環境 1年1組 (47)	<オープン利用>	学習相談コー ナ情報システム 1年
	5 限		<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
木	1 限	初等統計学 電子情報 3年 (23)	<オープン利用>	組込みシステム 情報システム 3年1組 (22)	メディアプレゼンテーション 社会環境 2年 (42)	コンピュータリテラシー 情報 1年2組 (76)	情報工学特別講義 情報 3年2組 (76)	電子情報実験I (不定期利用)
	2 限	プレゼンテーション 電気 2年 (16)	基礎ゼミナール 社会環境 1年 (15)	組込みシステム 情報システム 3年2組 (27)	コンピュータ入門 社会環境 1年A (73)	データベース 社会環境 3年 (7)	情報工学特別講義 情報 3年1組 (67)	電子情報 2年2組 (※)
	3 限	情報工学実験III 情報 3年 (※)	教養ゼミナール 社会環境 1年 (14)	コンピュータ入門 電気 1年2組 (47)	コンピュータ入門 社会環境 1年B (54)	コンピュータリテラシー 情報 1年1組 (76)	データ構造とアルゴリズム 情報システム 2年1組 (54)	情報工学実験III 情報 3年 (※)
	4 限		ゼミナールII 社会環境 3年 (8)	コンピュータ入門 電気 1年1組 (48)	コンピュータ入門 社会環境 1年C (42)	データベース システムマネジメント 3年 (57)	データ構造とアルゴリズム 情報システム 2年2組 (37)	
	5 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
金	1 限	電子情報実 験Ⅰ (不定期利用)	<オープン利用>	コンピューター入 門 知能機械 1年1組 (57)	フューチャープラン ニング 情報システム 2年2組 (53)	コンピュータ言 語 生命環境 2年1組 (49)	知能ロボット 工学 情報システム 3年 (81)	情報数理Ⅰ 大学院 1年 (35)
	2 限	電子情報 2年1組 (※)	<オープン利用>	コンピューター入 門 知能機械 1年2組 (73)	フューチャープラン ニング 情報システム 2年1組 (54)	コンピュータ言 語 生命環境 2年2組 (52)	物理学Ⅰ 情報システム 1年 (71)	情報処理Ⅲ システムマネジメント 3年 (31)
	3 限	<オープン利用>	ゼミナールⅡ 社会環境 3年 (15)	ネットワークプロ gramming 情報 3年2組 (39)	応用プログラ ミングⅡ 情報システム 3年 (43)	物理学Ⅰ 情報システム 1年 (58)	情報処理Ⅰ システムマネジメント 2年 (103)	統計解析 生命環境 2年1組 (22)
	4 限	<オープン利用>	ゼミナールⅢ 社会環境 4年 (12)	ネットワークプロ gramming 情報 3年1組 (51)	社会統計学 社会環境 3年 (33)	情報技術資 格Ⅱ 情報システム 3年 (27)	論理回路 情報システム 2年 (110)	統計解析 生命環境 2年2組 (24)
	5 限	オジェク指向 プログラミングⅠ 情報通信 2年1組 (42)	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

【後期】

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室	
月	1 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	Webとデータ ベース 情報通信 3年 (73)	<オープン利用>	CプログラミングII 情報システム 1年2組 (73)	<オープン利用>	
	2 限	<オープン利用>	<オープン利用>	応用プログラミングI 情報システム 2年1組 (14)	メディア科学II システムマネジメント 3年 (90)	空間情報学II 社会環境 1年 (73)	CプログラミングII 情報システム 1年1組 (66)	<オープン利用>	
	3 限	ソフトウェア 工学演習 大学院 1年 (9)	ゼミナールII 社会環境 3年 (4)	応用プログラミングI 情報システム 2年2組 (22)	JAVAプログラミングII 情報 2年2組 (79)	情報処理演習II 情報メディア 1年 (61)	<オープン利用>	プロジェクトI 情報メディア 1年 (20)	
	4 限	確率統計I システムマネジメント 1年 (40)	<オープン利用>	統計データ 処理II 社会環境 2年 (21)	JAVAプログラミングII 情報 2年1組 (78)	<オープン利用>	確率統計I システムマネジメント 1年 (44)		
	5 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	Webクリエイター 能力認定試験(上級) 資格取得講座	

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
火	1 限	情報物理実 験 情報システム 1年 (※)	ゼミナールIII 社会環境 4年 (4)	HCIプログラム ング 情報 3年2組 (27)	社会環境学 特殊講義II 社会環境 3年 (21)	<オープン利用>	情報メディア とテキスト処理 情報通信 2年 (75)	情報物理実 験 情報システム 1年 (※)
	2 限		<オープン利用>	HCIプログラム ング 情報 3年1組 (43)	<オープン利用>	コンピュータ グラフィックス 情報システム 3年 (72)	経営シミュレシ ョン システム管理 3年 (69)	
	3 限	情報システム工 学実験II 情報システム 2年1組 (※)	電子情報シ ステム特論II 大学院 1年 (8)	電気基礎学実験 電気 2年1組 (46)	画像処理工 学 情報システム 3年 (34)	ソフトウェア工学 II 情報 3年2組 (60)	情報工学基 礎実験 (不定期利用) 情報通信 2年 (109)	<オープン利用>
	4 限		<オープン利用>		JAVAプログラ ミング 情報メディア 1年 (57)	ソフトウェア工学 II 情報 3年1組 (47)		マルチメディア情 報処理 システム管理 3年 (7)
	5 限	コンピュータリテ ラシー応用 電気 再履 (10)	<オープン利用>	<オープン利用>	プレゼンテーショ ン演習 ビジネス情報 1年 (30)	<オープン利用>	<オープン利用>	コンピュータリテ ラシーB 社会環境 再履 (6)
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
水	1 限	情報システム工 学実験Ⅳ (不定期利用)	ゼミナールⅠ 社会環境 2年 (4)	プログラミング 基礎演習Ⅱ 情報通信 1年1組 (61)	<オープン利用>	Cプログラミング Ⅱ 情報 1年2組 (78)	システム設計演 習 情報マイ 2年 (75)	<オープン利用>
	2 限	情報システム 3年 (※)	ゼミナールⅠ 社会環境 2年 (7)	プログラミング 基礎演習Ⅱ 情報通信 1年2組 (54)	<オープン利用>	Cプログラミング Ⅱ 情報 1年1組 (77)	<オープン利用>	<オープン利用>
	3 限	<オープン利用>	<オープン利用>	情報技術資 格Ⅰ 情報システム 2年 (67)	<オープン利用>	<オープン利用>	人工知能 情報システム 3年 (7)	<オープン利用>
	4 限	プログラミング 学習相談	<オープン利用>	情報技術資 格Ⅰ 情報 2年2組 (66)	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	5 限	コーナー 情報通信	<オープン利用>	情報技術資 格Ⅰ 情報 2年1組 (41)	<オープン利用>	CプログラミングⅡ 学習相談コー ナ 情報システム	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	Webクリエイター 能力認定試験(上級) 資格取得講座

()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
木	1 限	<オープン利用>	<オープン利用>	確率統計 情報システム 2年1組 (56)	社会調査法 II 社会環境 2年 (80)	電気基礎学 実験 電気 2年2組 (46)	品質管理論 システムマネジメント 2年1組 (56)	情報ネットワーク システム 情報システム 2年2組 (39)
	2 限	物理学II 情報システム 1年 (11)	基礎ゼミナール 社会環境 1年 (14)	確率統計 情報システム 2年2組 (54)	デジタル制御 工学 情報システム 3年 (34)		ベンチャー ビジネス論 システムマネジメント 3年1組 (33)	情報ネットワーク システム 情報システム 2年1組 (31)
	3 限	情報工学実 験IV 情報 3年 (※)	教養ゼミナール 社会環境 1年 (15)	マイクロI 電気 2年1組 (47)	データ構造と アルゴリズム 情報 2年1組 (83)	<オープン利用>	創生実験	情報工学実 験IV 情報 3年 (※)
	4 限		ゼミナールII 社会環境 3年 (8)	マイクロI 電気 2年2組 (43)	データ構造と アルゴリズム 情報 2年2組 (79)	物理学II 情報システム 1年 (3)	電子情報 3年 (3)	
	5 限	<オープン利用>	社会科・公民科 教育法II 共通 3年 (9)	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	<オープン利用>

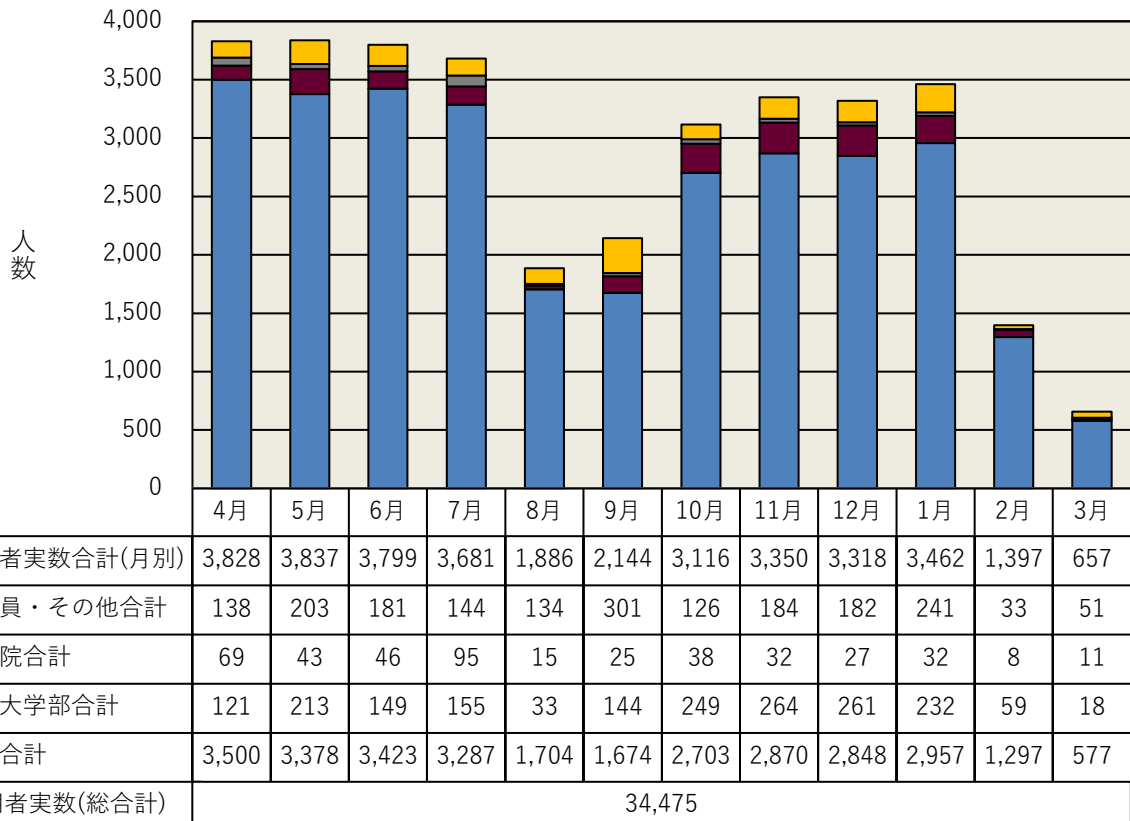
()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
金	1 限	<オープン利用>	<オープン利用>	情報セキュリティ 情報 3年2組 (47)	情報処理II システムマネジメント 2年 (※)	情報処理II システムマネジメント 2年 (※)	CG応用 (不定期利用) 情報メディア 2年 (82)	<オープン利用>
	2 限	<オープン利用>	<オープン利用>	情報セキュリティ 情報 3年1組 (33)	<オープン利用>	<オープン利用>	情報システム概論 (不定期利用) 情報システム 2年 (111)	<オープン利用>
	3 限	ポットシミュレーション 情報システム 3年1組 (25)	ゼミナールII 社会環境 3年 (15)	情報技術資格I 情報システム 2年 (67)	<オープン利用>	アカデミックプレゼンテーション 情報システム 3年2組 (47)	<オープン利用>	数値解析 生命環境 2年2組 (39)
	4 限	ポットシミュレーション 情報システム 3年2組 (29)	ゼミナールIII 社会環境 4年 (12)	<オープン利用>	<オープン利用>	アカデミックプレゼンテーション 情報システム 3年1組 (42)	<オープン利用>	数値解析 生命環境 2年1組 (6)
	5 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	学習相談 コーナー 情報システム
	6 限	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	<オープン利用>	資格取得講座	<オープン利用>	

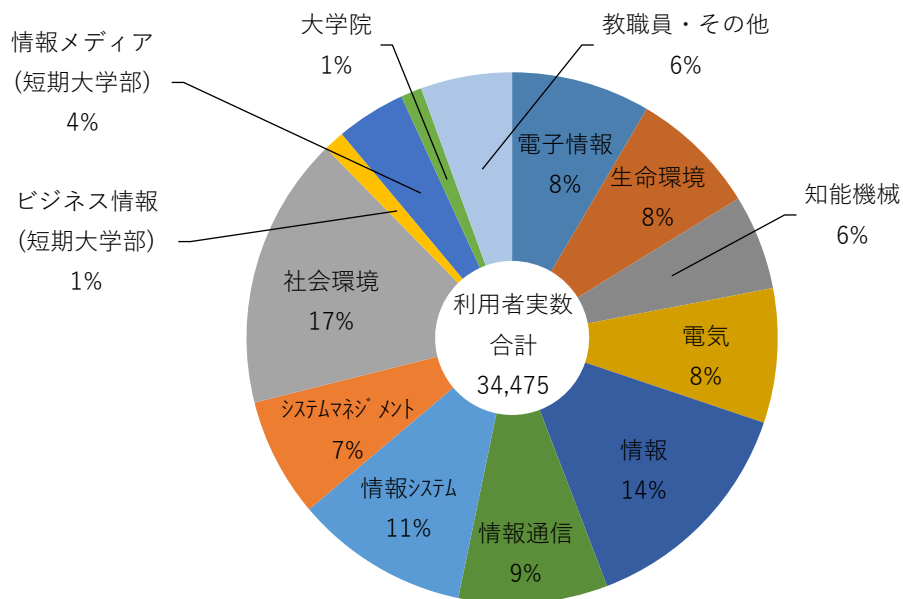
()内は履修者人数を表示 (※)はゼミまたはグループの少人数で使用

2) PC室（B21・B22・B23・B24・B25・B31・B38・IT Commons）利用状況

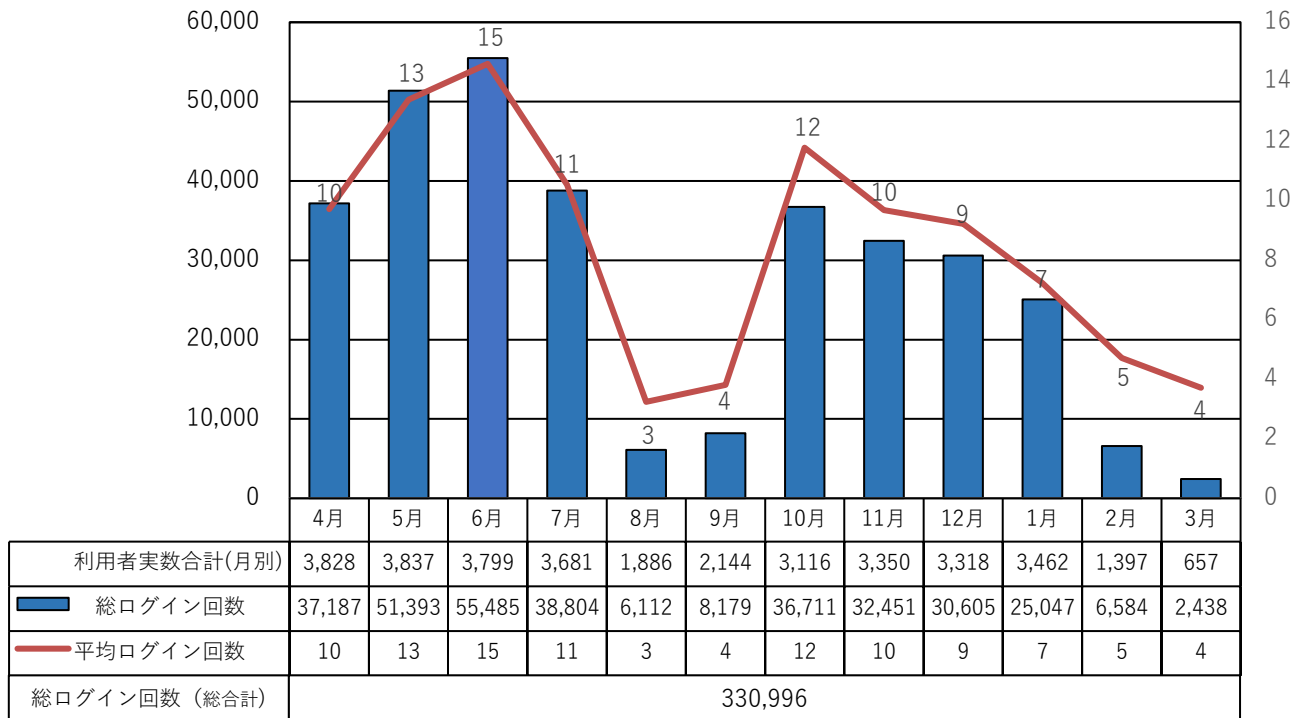
① PC室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）実数を月別に集計しています。



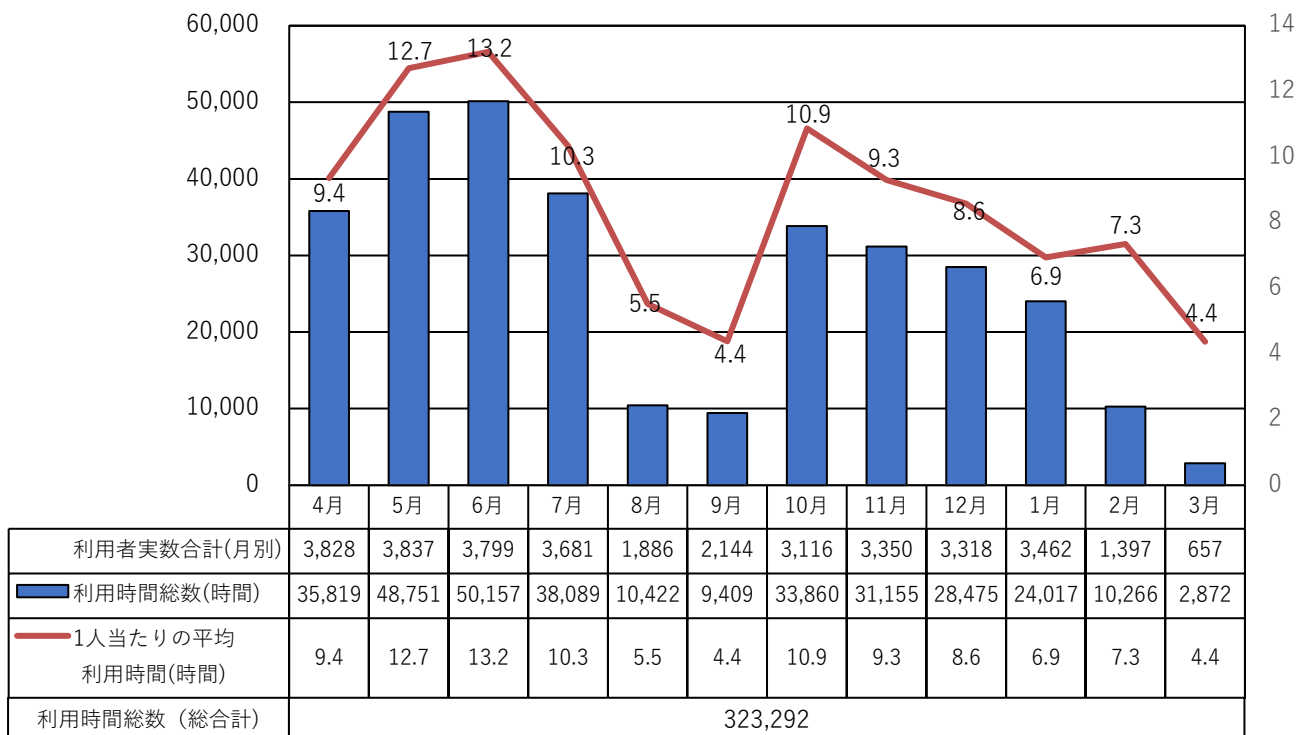
② PC室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の割合を集計しています。



③ PC室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総ログイン回数、1人あたりの平均ログイン回数を月別に集計しています。



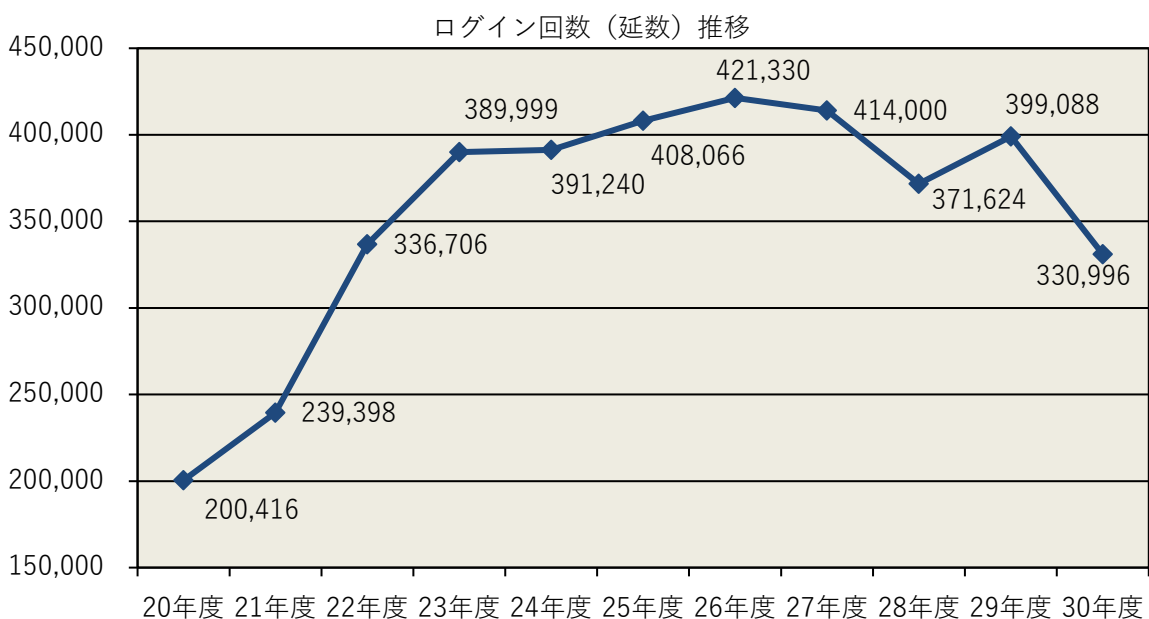
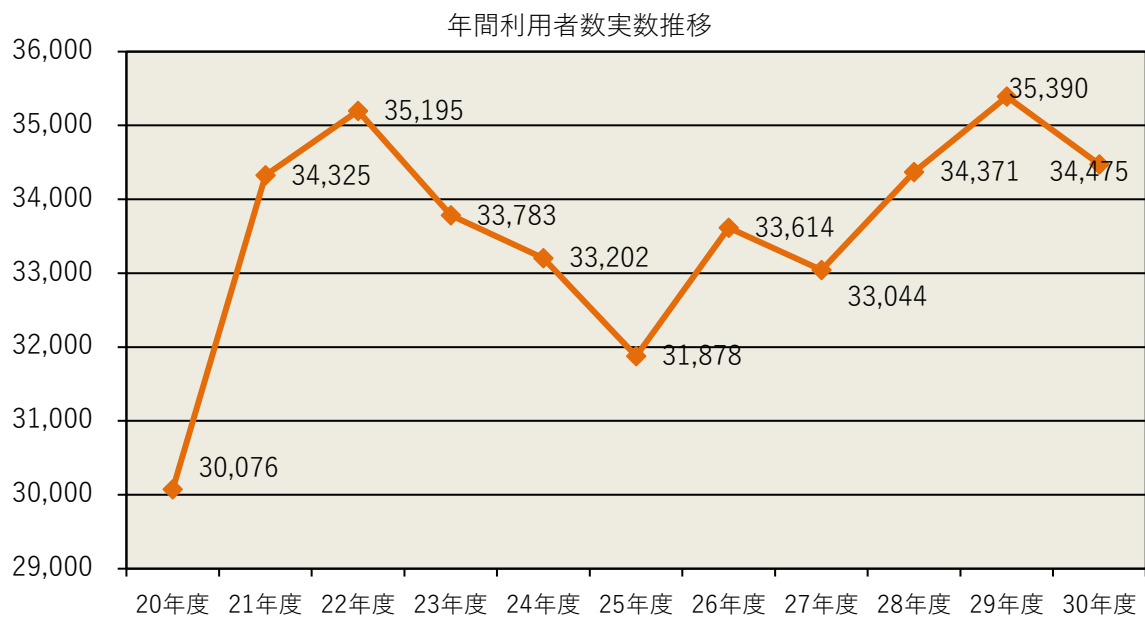
④ PC室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総利用時間と、1人当たりの平均利用時間を月別に集計しています。



⑤ 情報基盤センター PC室 年間利用者数・ログイン回数の年度別推移
(平成20年度より)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
年間利用者（各月実数）	30,076	34,325	35,195	33,783	33,202	31,878	33,614	33,044	34,371	35,390	34,475
ログイン回数（延数）	200,416	239,398	336,706	389,999	391,240	408,066	421,330	414,000	371,624	399,088	330,996
年間利用者数前年比		114.1%	102.5%	96.0%	98.3%	96.0%	105.4%	98.3%	104.0%	103.0%	97.4%
ログイン数前年比		119.5%	140.6%	115.8%	100.3%	104.3%	103.3%	98.3%	89.8%	107.4%	82.9%


※平成25年度及び平成30年度は、PC室の設備更新に伴う閉鎖期間を有したため利用者減少。




3) 高度情報化 PC (クリエイティブ・ラボ・クリエイティブ・ブース・IT コモンズ) 利用状況

内 訳	箇 所	設置数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者実数	クリエイティブ・ラボ	19	151	252	252	331	35	1	43	199	225	250	38	20		150
	クリエイティブ・ブース	18	643	814	799	748	196	1	244	654	595	700	242	164		483
	ITコモンズ	11	507	669	667	623	166	130	544	543	437	497	147	87		418
利用者延数	クリエイティブ・ラボ		250	529	681	728	66	2	71	400	387	408	67	39		3,628
	クリエイティブ・ブース		1,437	1,986	1,946	1,698	320	1	355	1,516	1,211	1,409	499	412		12,790
	ITコモンズ		873	1,356	1,381	1,174	262	179	1,129	1,051	878	859	262	212		9,616
利用延時間	クリエイティブ・ラボ		260	657	819	865	123	1	75	479	439	447	68	77		4,310
	クリエイティブ・ブース		1,756	2,401	2,429	2,204	579	2	404	1,965	1,667	1,871	980	556		16,814
	ITコモンズ		854	1,346	1,478	1,283	492	216	1,276	1,139	1,050	1,116	364	302		10,916
平均利用回数/人	クリエイティブ・ラボ		1.7	2.1	2.7	2.2	1.9	2.0	1.7	2.0	1.7	1.6	1.6	1.8		1.9
	クリエイティブ・ブース		2.2	2.4	2.4	2.3	1.6	1.0	1.5	2.3	2.0	2.0	2.1	2.5		2.0
	ITコモンズ		1.7	2.0	2.1	1.9	1.6	1.4	2.1	1.9	2.0	1.7	1.8	2.4		1.9
平均利用時間(h)/人	クリエイティブ・ラボ		1.7	2.6	3.3	2.6	3.5	1.0	1.7	2.4	2.0	1.8	1.8	3.9		2.4
	クリエイティブ・ブース		2.7	2.9	3.0	2.9	3.0	2.0	1.7	3.0	2.8	2.7	4.0	3.4		2.8
	ITコモンズ		1.7	2.0	2.2	2.1	3.0	1.7	2.3	2.1	2.4	2.2	2.5	3.5		2.3
合計 (利用者延数)			2,560	3,871	4,008	3,600	648	182	1,555	2,967	2,476	2,676	828	663		26,034
備考	※クリエイティブ・ラボの午前中は申請フリーの運用。 ※イラスト、CG、VR、動画、プログラムの自主製作のほか、レポート・プレゼンテーション・論文などアカデミックドキュメントの制作を行う学生達が利用。 ※当年度7月末～10月中旬にかけてサーバー更新に伴う利用停止期間を多く要したため利用者数が減少。															

高度情報化 PC (ペンタブ併設)

CPU	Intel Xeon E3-1231 v3 (3.4GHz/8MB)	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	NVIDIA Quadro K2200 4GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	27 インチ液晶ペンタブ Wacom Cintiq 27QHD (2560x1440) Adobe RGB カバー率 97%	
周辺機器	プロペン、ExpressKey Remote ※上記機器は貸出となります。	
用途	ペンタブとプロペンを生かしたアートやデザイン及び映像に関わる創作活動	

高度情報化 PC (大型液晶併設)

CPU	Intel Core i7-4790 (3.6GHz/8MB)	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	AMD Radeon HD8490 1GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	34 インチ液晶 21:9 (2560x1080)	
用途	大型液晶の利点を生かし複数ウィンドウで効率的作業が必要な創作活動	

2. 無線 LAN 設置状況

学内 113 カ所に学内無線 LAN エリアを設置。

個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Android なども高速な学内ネットワークに簡単に接続する事が可能です。

また、便利なローミング機能により学内共有スペース間では、移動先でも接続が維持されます。全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と eduroam（国際的な教育・研究機関用向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能となっており、本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。

本学では、多数のアクセスポイントを ProCurve 無線 LAN コントローラによって、効率的な集中管理を行い、平成 30 年 9 月の学内ネットワーク設備の更新では、旧規格、老朽化した約 80 台の機器を更新、同時に可視化ツール AirWave を導入し、利用状況や機器の状況も迅速に把握できるようになり、キャンパス全域にわたって安定した無線環境が整備されました。

また、学会や各種イベントの来場者向けのゲスト用無線 LAN についても、利便性とセキュリティ性のバランス改善を実施しました。

無線 LAN 設置箇所（平成30年3月31日現在）

学内の以下の箇所において、無線 LAN スポットを運用しています。

本部棟	1階	エクステンションセンター
	2階	本部棟 2F
	3階	本部棟 3F
	3階	第二会議室
	3階	図書館
	4階	図書館
	5階	図書館
	7階	インキュベーションスタジオ 3
	9階	講堂
FIT アリーナ	1階	トレーニングルーム, 小体育室
	2階	ホール
FIT ホール	2階	ロビー
	3階	ロビー
	3階	ホール
	4階	ホール
A 棟	1階	学生ホール
	1階	A11,A12,A13,A14,A15 教室
	1階	高圧実験室側廊下
	2階	A22,A24,A25,A27,A28 教室
	2階	リフレッシュコーナー
	3階	A33, 実験室 1,2(旧 A3 マルチ教室)
	3階	リフレッシュコーナー
	4階	A42,A44,A45,CAE 教室
	4階	リフレッシュコーナー
	5階	オープンスペース
	6階	オープンスペース
	7階	オープンスペース
B 棟	地下1階	C 棟側廊下(新設),学生ホール
	1階	レストラン-オアシス,FIT-CAFÉ, 学生ラウンジ
	2階	IT コモンズ
	3階	B32,B33,B35,B36,B37 教室
	4階	B44,B45 教室, ミニギャラリー (短期大学部)
	5階	ミニギャラリー (短期大学部)
	6階	リフレッシュコーナー
	6階	プロジェクト室,B61 教室 インキュベーションスタジオ,食品農医薬品研究センター
	7階	リフレッシュコーナー
	8階	リフレッシュコーナー,学科事務室前廊下

C 棟	地下 1 階	地下ホール
	1 階	学生ホール
	2 階	オープンスペース
	2 階	C22,C23 教室
	3 階	C32 教室,オープンスペース
	4 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	7 階	エレベーター前(新設)
	8 階	廊下
D 棟	1 階	知能機械実験室
	2 階	D21,D25 教室
	3 階	リフレッシュコーナー
	3 階	D31,D35,D36,D37 教室
	4 階	レディースルーム
	5 階	リフレッシュコーナー
E 棟	1 階	リサーチコモンズ
	1 階	オープンラボ
	2 階	学生サービスセンター
	2 階	エントランス
	3 階	Cultivation Site
	3 階	Cultivation Site R1,R2,R3
	3 階	エントランス
	3 階	セミナー室
F 棟	1 階	F 棟 1 階
	2 階	F 棟 2 階
α 棟	1 階	モノづくりセンター
	2 階	Global Student Lounge
	3 階	ラーニングスペース
	4 階	多目的ホール
屋 外	α 棟前～守衛室前、池周辺	
	FIT アリーナ 1 階、エントランス周辺	
	A 棟 1 階裏スペース	
	B 棟 1 階 OASIS～緑地周辺	
	C 棟 3 階～B 棟 2 階連絡口（屋上庭園）	
	C 棟 1 階入口～池周辺	
	C 棟裏、緑地広場周辺	
	新門～城東高校校舎横、ウォーターガーデン付近	
	クラブハウス	
総設置数	113 ヶ所	

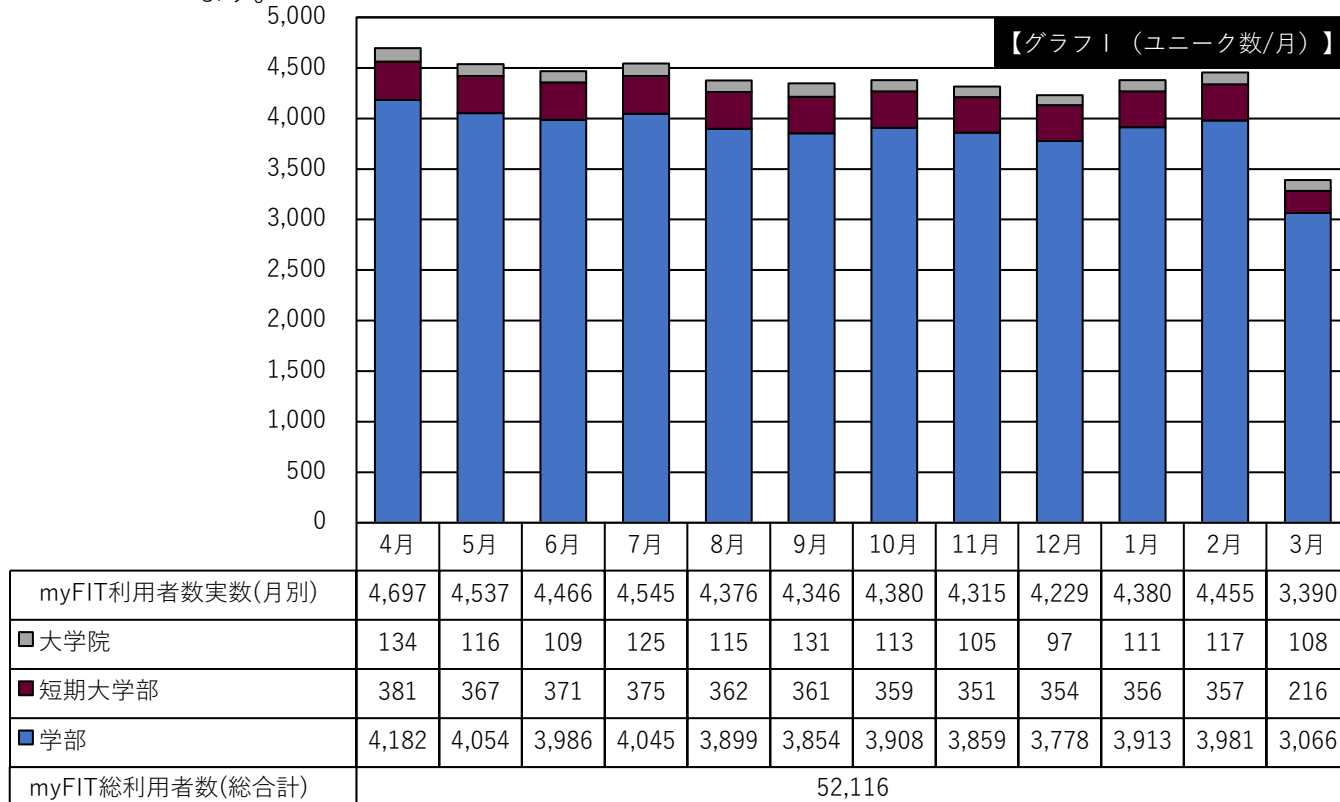
平成 30 年度設置分

3. myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）利用状況

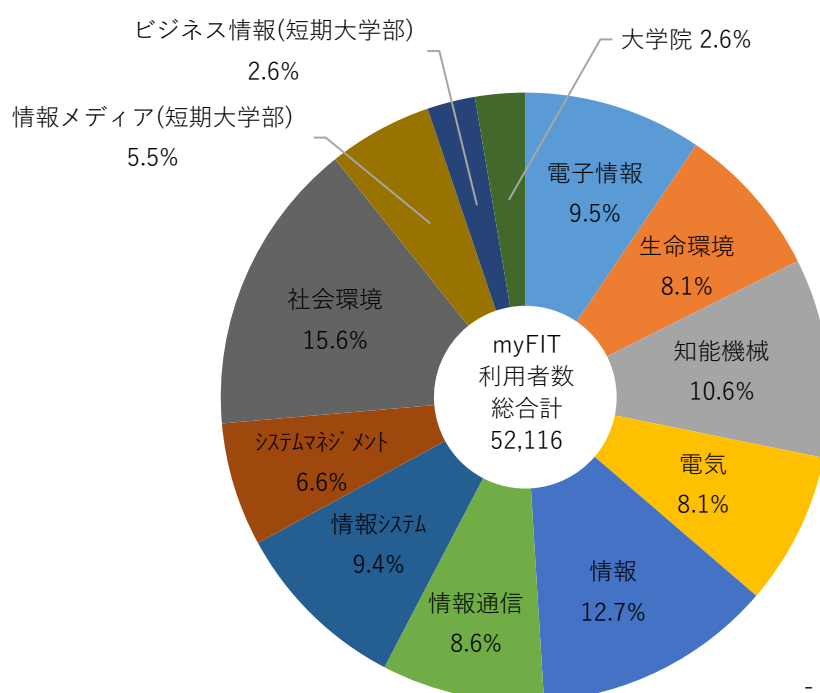
myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）とは、在学生向けに各種学生情報を包括し、ウェブページにて提供する場への入口です。個人ユーザーIDとパスワードでログインすると、教務課、学生課、就職課など事務局からの各種お知らせ情報や、所属学科・専攻の休講情報・補講情報・教室変更などを確認することができます。また、情報基盤センターが提供する ICT サービスの入口にもなっています。

myFIT 利用人数

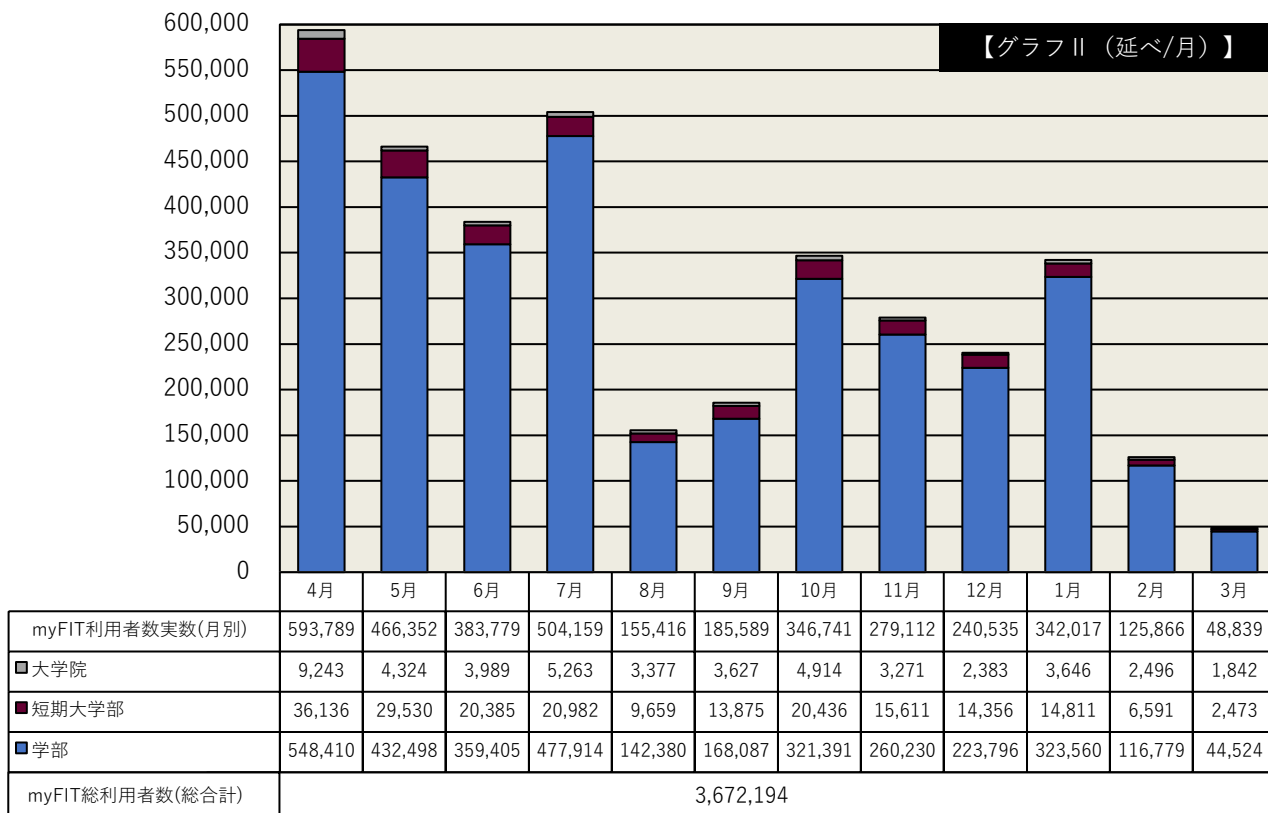
① myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）実数（ユニーク数/月）を集計しています。



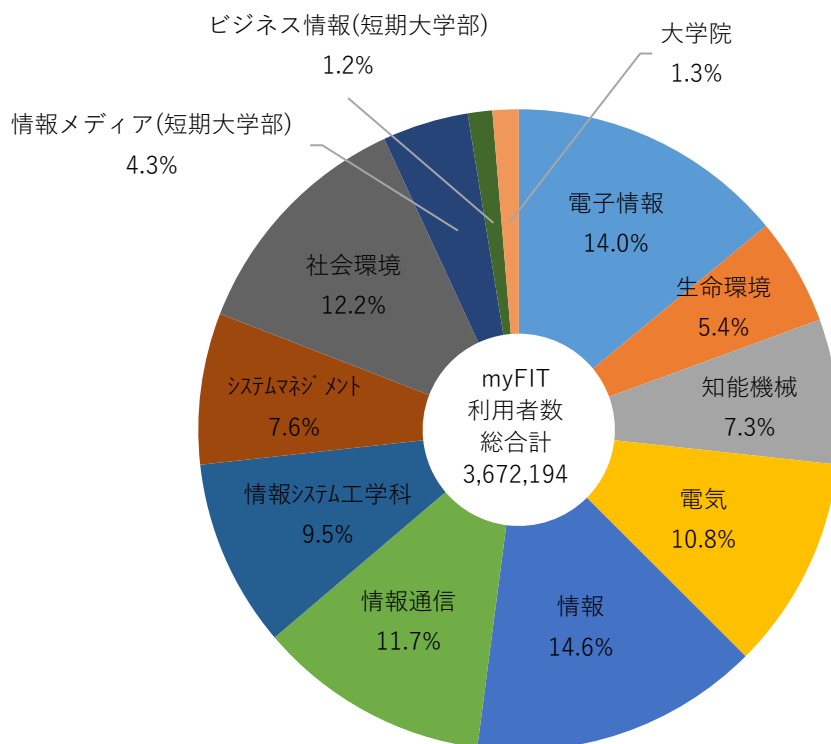
② 【グラフ1】の myFIT 利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



③ myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）の総利用者数（延べ）を集計しています。



④ 【グラフII】の myFIT の利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



情報基盤センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・ 学生サポート・ヘルプデスク他

情報基盤センターでは、経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」および本学マスタープラン（中期経営計画）を念頭に、業務戦略にもとづいた活動を行っています。

情報基盤センターの業務戦略

情報基盤センターの業務戦略

経営理念「*For all the students*～すべての学生生徒のために」を念頭に、本学マスタープランの目標達成において高度情報化の将来像を想像し、必要な情報環境整備とその利活用の支援によって貢献を果たします。

1. 3つの改善を継続

- ・学生満足度の改善
- ・情報サービスの改善
- ・情報基盤の改善

2. IRKとSDを中核とした業務基盤による運営強化

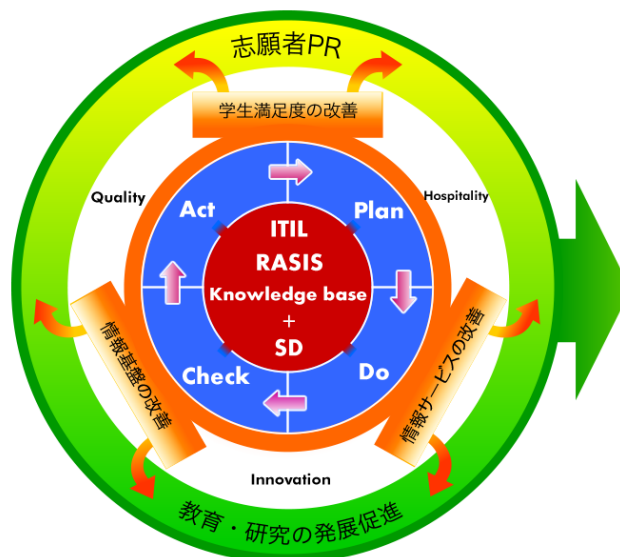
- ・ITIL (Information Technology Infrastructure Library)
- ・RASIS (Reliability, Availability, Serviceability, Integrity, Security)
- ・Knowledge base (業務記録データベースの活用)
- ・SD (情報技術と情報サービスのエキスパート育成)

3. 将来を見据えたプランニングとPDCAの徹底

- ・高度情報化の将来像とICTライフサイクルを見据えたプランニング
- ・PDCA徹底によるプロセス・品質・成果の継続的改善

4. 信頼される組織を目指す

- ・Quality : 丁寧な仕事
- ・Hospitality : 思いやりと傾聴する精神
- ・Innovation : 新たな価値の創造



【ITIL】

- ・コンピュータシステムの運用・管理業務の国際的ガイドラインです。
- ・サービス利用者をサポートする「サービスサポート」と、サービスを高い投資効率で長期的に改善する「サービスデリバリー」の二つに分けて考えられています。
- ・情報サービスの改善にはその評価が欠かせないため、ITIL 概念を参考にしています。

【RASIS】

- ・コンピュータシステムが期待された機能・性能を安定して発揮できるか否かを検証する評価項目です。
- ・Reliability(信頼性)、Availability(可用性)、Serviceability(保守性)、Integrity(保全性・完全性)、Security(機密性)の各頭文字で表しています。
- ・情報基盤の安定化と改善に必要な評価項目です。

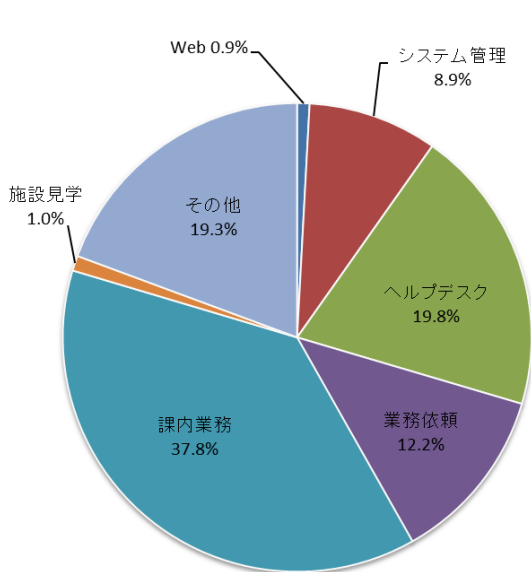
【Knowledge base】

- ・ナレッジマネジメントのための知識データベースです。
- ・各担当者の作業をブラックボックス化せず、問題解決、ヘルプデスクの対応内容、システム設定、各種業務記録をデータベースに保存し、情報共有と改善に必要な課題抽出および作業の「見える化」に役立っています。
- ・SD (スタッフデベロップメント) の観点からも有効なツールです。

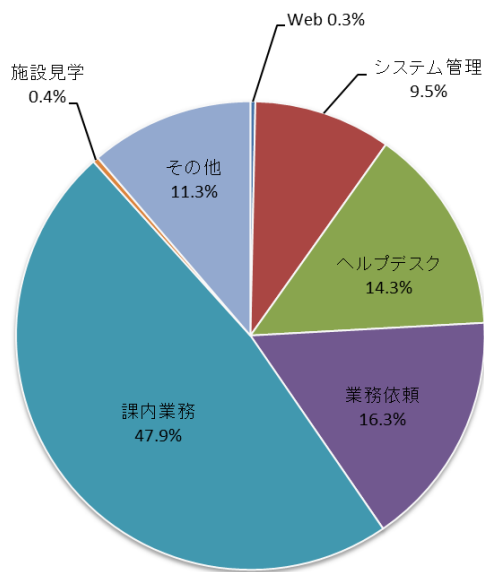
業務記録集計（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

カテゴリ名	チケット数	種別		チケット数 前年度比	合計時間 (h)	平均時間 (h)	
		障害対応	業務依頼				
システム管理	ネットワーク基盤	46	6	40	66%	76	1.6
	事務系基盤	142	7	135	71%	294	2.1
	図書館基盤	1	0	1	—	2	2.3
	教育系基盤	41	5	36	85%	53	1.3
	研究系基盤	0	0	0	0%	0	0.0
	学生統合DB	11	0	11	52%	20	1.8
小計	システム管理	241	18	223	69%	445	—
Web	大学	20	0	20	26%	14	0.7
	事務局ポータル	1	0	1	20%	1	1.3
	大学院	0	0	0	0%	0	0.0
	短期大学部	2	0	2	50%	1	0.6
小計	Web	23	0	23	27%	16	—
ヘルプデスク	学生	152	61	91	94%	88	0.6
	教員	142	52	90	78%	198	1.4
	職員	225	119	106	103%	375	1.7
	非常勤	5	3	2	56%	8	1.6
	その他	10	3	7	100%	4	0.4
小計	ヘルプデスク	534	238	296	92%	673	—
業務依頼	事務局	241	5	236	75%	501	2.1
	教学	84	0	84	73%	260	3.1
	城東高校	5	0	5	38%	5	1.0
小計	業務依頼	330	5	325	73%	765	—
課内業務	情報基盤センター	1,020	21	999	96%	2,251	2.2
小計	課内業務	1,020	21	999	165%	2,251	—
施設見学	施設見学	28	0	28	112%	19	0.7
小計	施設見学	28	0	28	122%	19	—
その他	情報セキュリティ対策	28	3	25	—	54	1.9
	IR業務	7	0	7	350%	38	5.5
	会議	42	0	42	108%	61	1.5
	各種ミーティング	97	0	97	100%	165	1.7
	プリンター警告対応	32	0	32	30%	4	0.1
	企業等外部対応	100	0	100	98%	114	1.1
	学生証再発行等	204	0	204	145%	63	0.3
セミナー・研修等	12	0	12	—	32	2.7	
小計	その他	522	3	519	107%	531	—
総合計		2,698	285	2,413	89%	4,699	—

【チケット内訳：全体】

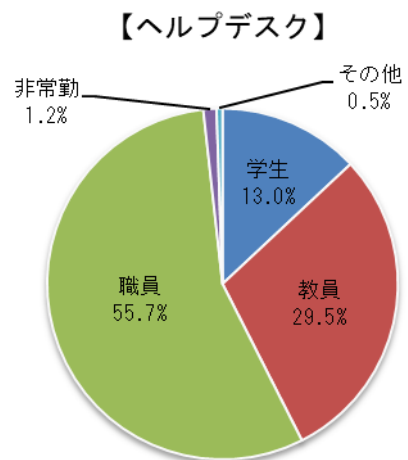
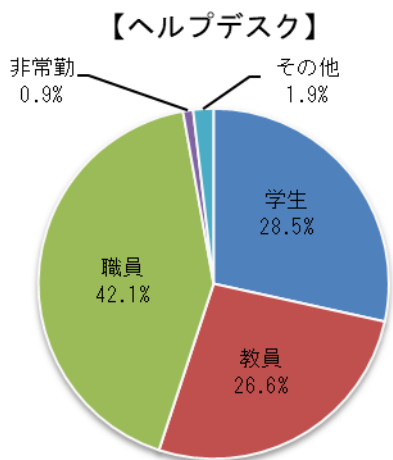
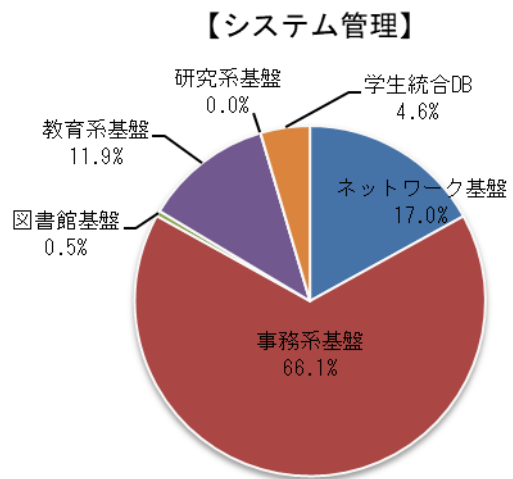
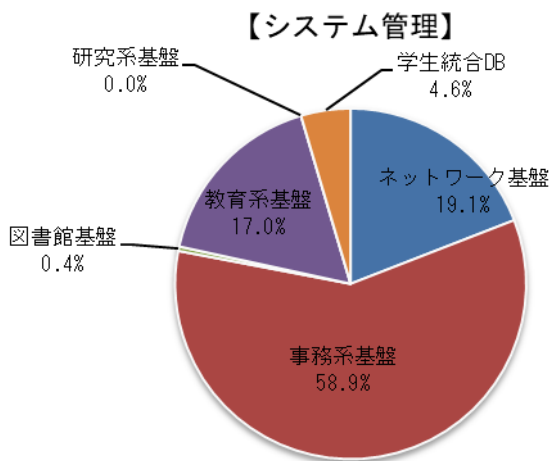
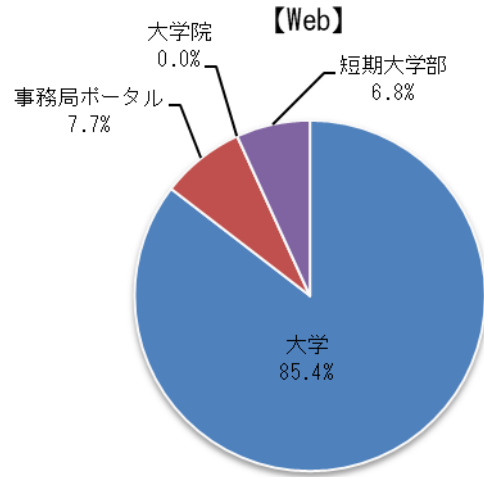
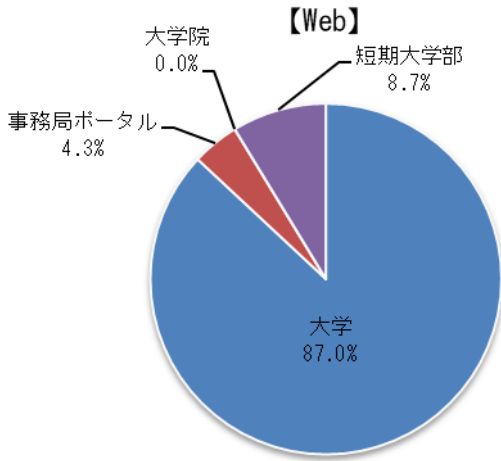


【時間数内訳：全体】

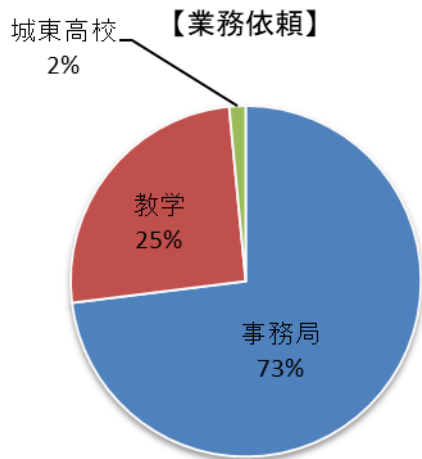


主な業務内訳 (カテゴリ単位)

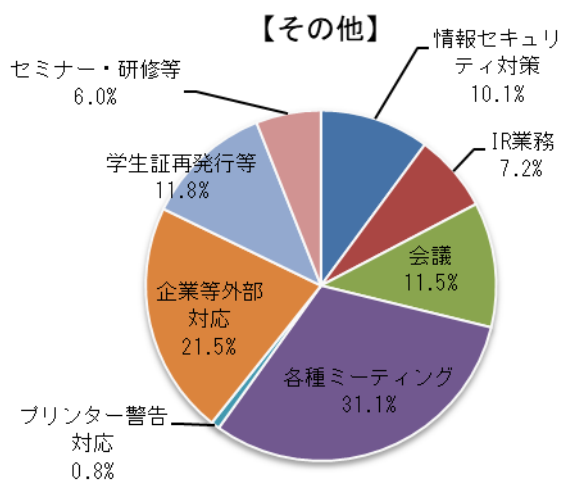
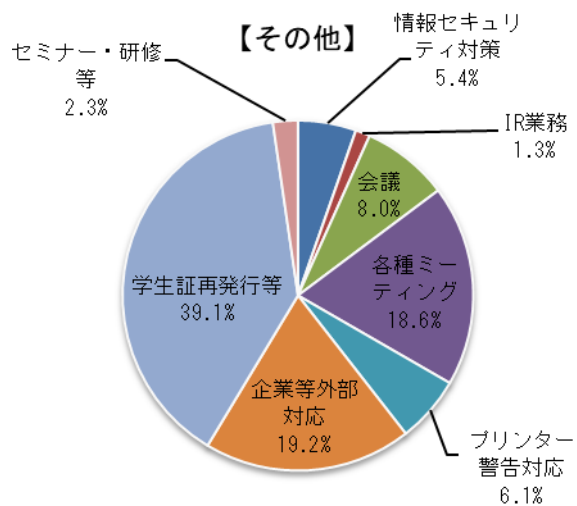
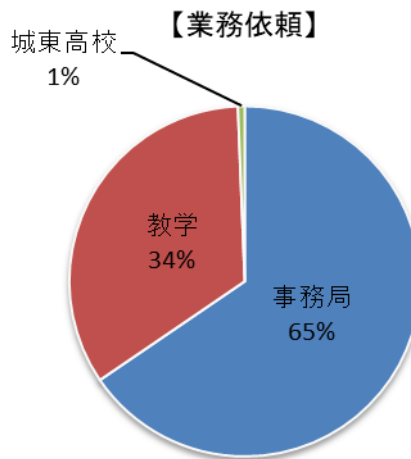
主な時間数内訳 (カテゴリ単位)



主な業務内訳 (カテゴリ単位)



主な時間数内訳 (カテゴリ単位)



2.施設見学者

福岡工業大学では高等学校を主とした学校見学を受け入れています。情報基盤センターでは、本学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境、学内総合情報ネットワークシステム - FITNeS や情報基盤センター教育システム - BeNeFIT について施設見学を実施しています。

情報基盤センター施設見学

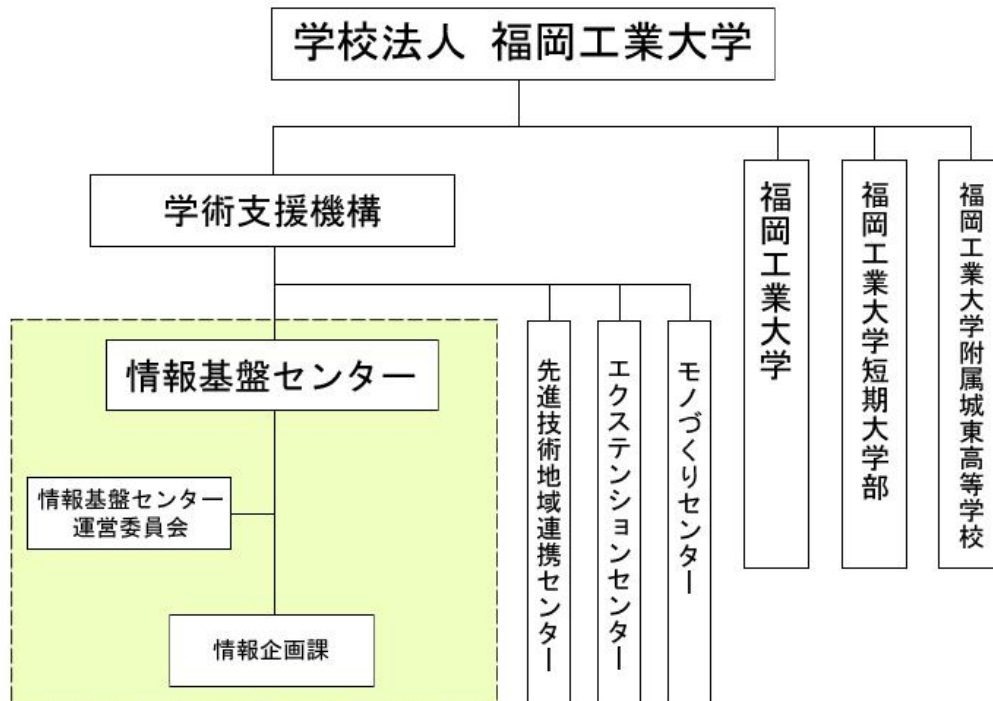
	見学日	団体名・学校名	人数
1	5月11日	福岡県立福岡講倫館高等学校	43
2	5月24日	福岡県立北九州高等学校	21
3	5月28日	佐賀県立有田工業高等学校	84
4	6月27日	学校法人 筑紫台学園 筑紫台高等学校	23
5	6月27日	熊本県立熊本西高等学校 保護者	45
6	6月29日	佐賀県立多久高等学校	18
7	7月2日	福岡県立朝倉東高等学校	31
8	7月5日	福岡県立須恵高等学校	40
9	7月5日	福岡県立中間高等学校	80
10	7月10日	学校法人 筑紫台学園 筑紫台高等学校	14
11	7月12日	学校法人 純真学園 純真高等学校	6
12	7月23日	福岡県立北筑高校	40
13	7月31日	福岡県立宇美商業高等学校	206
14	8月22日	精華女子高等学校	42
15	9月4日	熊本県立八代清流高等学校	20
16	9月13日	糸島市立前原中学校	110
17	9月13日	志免町立志免東中学校	11
18	9月18日	佐賀県立神埼高校	19
19	9月19日	福岡県立玄界高校	40
20	10月4日	福岡県立稲築志耕館高等学校 PTA	18
21	10月10日	福岡県立福岡魁誠高等学校	35
22	10月18日	福岡県立武蔵台高等学校	42
23	10月19日	福岡県立大宰府高等学校	30
24	10月25日	福岡工業大学同窓会 熊本県支部	20
25	10月26日	佐賀県立三養基高等学校 PTA	40
26	10月29日	筑紫台高等学校	25
27	10月30日	福岡県立小倉東高等学校	30
28	11月12日	福岡県立柏陵高等学校	40
29	11月13日	明光学園高校	47
30	11月29日	東筑紫学園高等学校	20
31	12月4日	福岡県立玄洋高等学校	22
32	12月11日	佐賀県立唐津西高等学校	20
33	3月12日	福岡県立北九州高等学校	210
計 (名)			1,492

その他

1. 情報基盤センター運営組織

システムの管理業務全般は、情報基盤センターが行っています。平成30年3月現在では、情報基盤センター長1名、情報基盤センター次長1名、情報企画課課長1名および教育系基盤システム・学内ネットワークシステム・学内サポート担当3名（うち係長1名）、事務システム担当2名（うち主任1名）の技術員が配属され、教育・研究・事務システム設備の管理・運用から、FITNeS（学内ネットワーク）の管理・運用といった日常の管理業務までを遂行しています。

1) 情報基盤センター組織図



2) 情報基盤センタースタッフ ※平成31年3月現在

- ・センター長1名
 - ・次長1名
 - ・課長1名
 - ・係長1名
 - ・主任1名
 - ・特定職員1名
 - ・契約職員1名
 - ・臨時職員1名
- 計8名

福岡工業大学
情報基盤センター Annual Report
平成30年度版

発行日 2019年6月

編集 福岡工業大学 情報基盤センター

お問い合わせ 〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
TEL:092-606-0692 FAX:092-605-1010